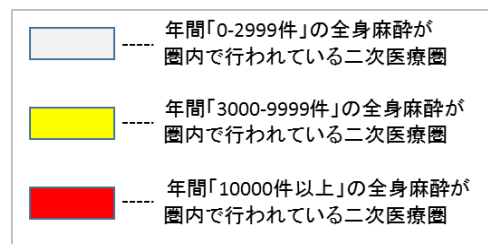
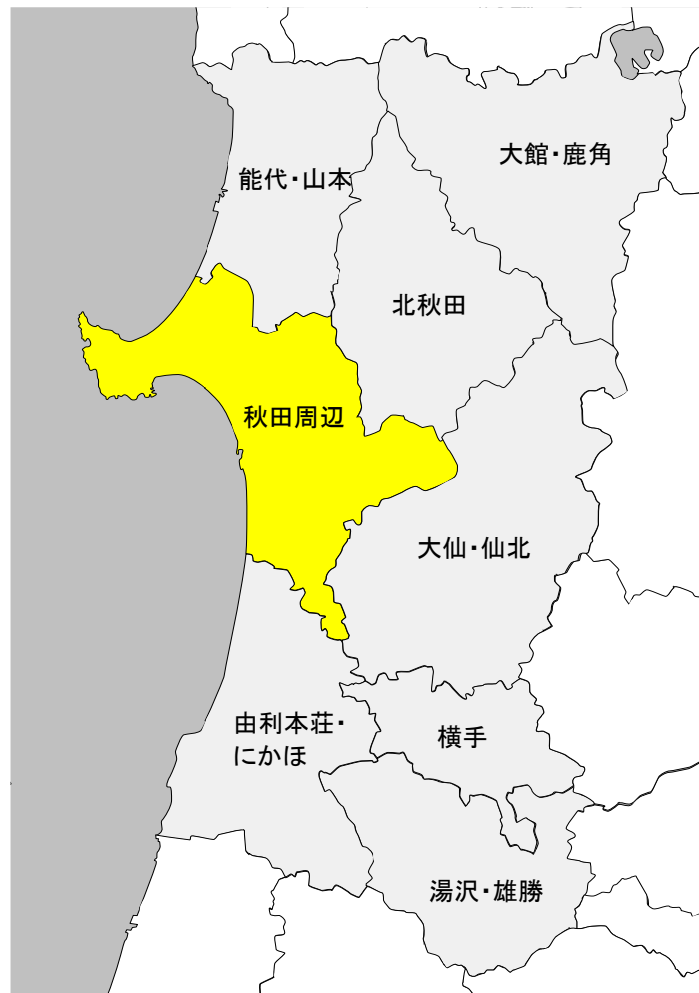


5. 秋田県



目次

秋田県	5	-	3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料	5	-	7
1. 大館・鹿角医療圏	5	-	24
2. 北秋田医療圏	5	-	28
3. 能代・山本医療圏	5	-	32
4. 秋田周辺医療圏	5	-	36
5. 由利本荘・にかほ医療圏	5	-	40
6. 大仙・仙北医療圏	5	-	44
7. 横手医療圏	5	-	48
8. 湯沢・雄勝医療圏	5	-	52

5. 秋田県

(秋田県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 秋田県は、総人口約960千人(2020年)、面積11,616km²、人口密度は83人/km²である。

*人口の将来予測： 秋田県の総人口は2030年に814千人へと減少し(2020年比-15%)、2045年に602千人へと減少する(2030年比-26%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の191千人が、2030年にかけて220千人へと増加し(2020年比+15%)、2045年には192千人へと減少する(2030年比-26%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 秋田県の一人当たり医療費(国保)は413千円(偏差値59)、介護給付費は304千円(偏差値63)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が48(病院医師数50、診療所医師数44)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は56と多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は58で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は51と全国平均レベルである。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は48と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値46とやや少なく、回復期病床数は偏差値44と少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は57で精神病床数は多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は51で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 秋田県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、17,817人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が12,160床(偏差値56)、高齢者住宅等が5,657床(偏差値41)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、17,748人(75歳以上1,000人当たりの偏差値67)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設60、特別養護老人ホーム53、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院49、有料老人ホーム40、軽費ホーム52、グループホーム54、サ高住43である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値39と少なく、在宅療養支援病院は偏差値46とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値38と少ない。介護職員(在宅)の合計は、1,928人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

2. 推移

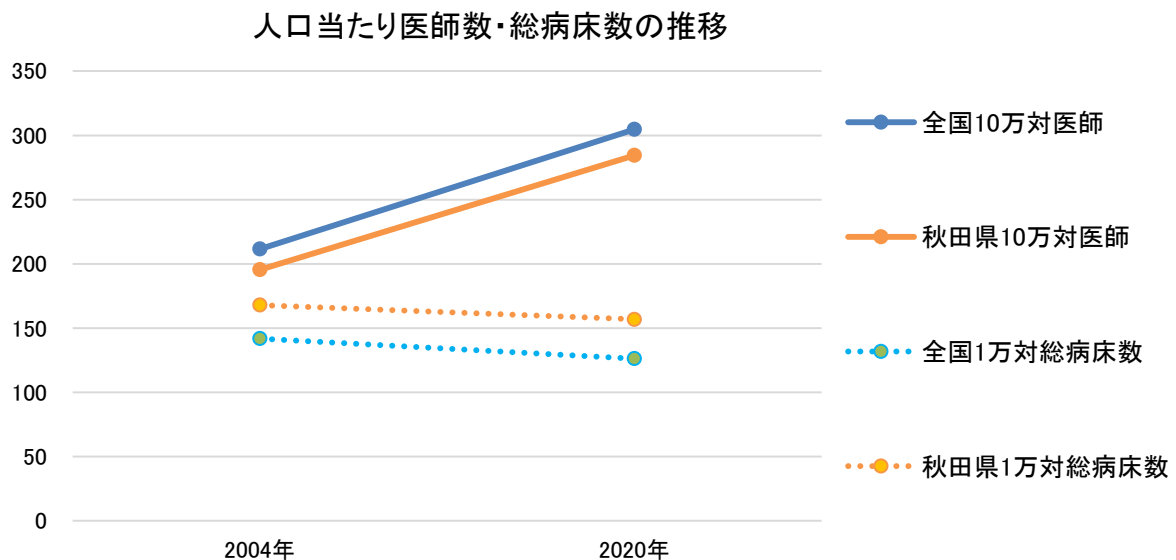
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は79(人口10万人当たり6.9病院(全国平均7.1)偏差値49)であったが、2020年に66(人口10万人当たり6.9病院(全国平均6.5)偏差値51)となり、16年間で13病院が減少した。

2004年の診療所数は813(人口10万人当たり71診療所(全国平均76)偏差値48)であったが、2020年に805(人口10万人当たり84診療所(全国平均81)偏差値51)と、8診療所が減少した。

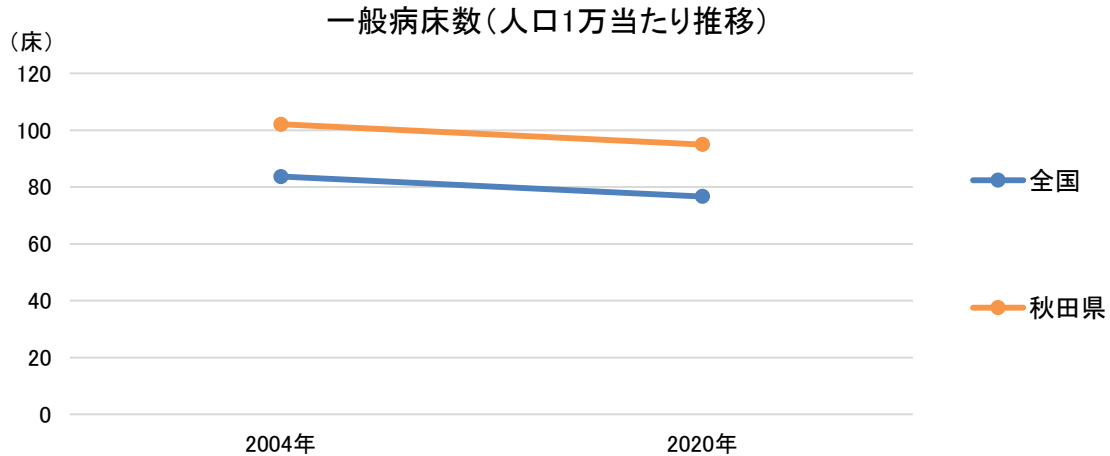
2004年の総病床数は19,245床(人口1万人当たり168(全国平均142)偏差値55)であったが、2020年に15,048床(人口1万人当たり157(全国平均126)偏差値56)と、4,197床の減少、率にして22%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は2,239人(人口10万人当たり195人(全国平均212人)偏差値48)であったが、2020年に2,729人(人口10万人当たり284人(全国平均305人)偏差値48)と、490人の増加、率にして22%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



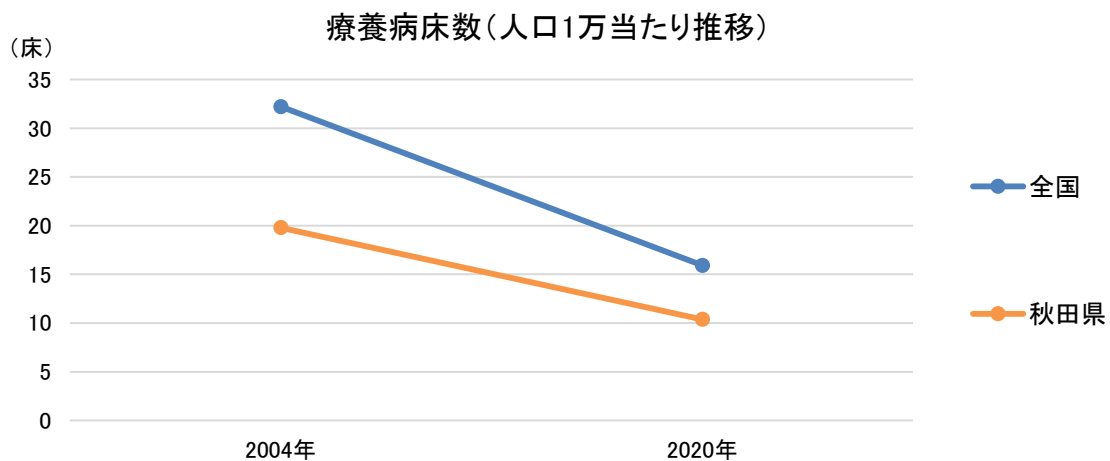
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は11,690床(人口1万人当たり102(全国平均84)偏差値57)であったが、2020年に9,111床(人口1万人当たり95(全国平均77)偏差値57)と、2,579床の減少、率にして22%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は2,926床(75歳以上1,000人当たり20(全国平均32)偏差値43)であったが、2020年に1,979床(75歳以上1,000人当たり10(全国平均16)偏差値44)と、947床の減少、率にして32%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



資料編 ー 当県ならびに二次医療圏別資料

資_図表 5-1 地理情報・人口情報

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率
全国	126,146		372,959		338.2		29%
秋田県	960	38位	11,616	6位	82.6		37%
大館・鹿角	103	11%	1,822	16%	56.6	過疎地域型	40%
北秋田	32	3%	1,409	12%	22.9	過疎地域型	45%
能代・山本	75	8%	1,191	10%	62.7	過疎地域型	43%
秋田周辺	386	40%	1,695	15%	227.9	地方都市型	34%
由利本荘・にかほ	98	10%	1,451	12%	67.7	過疎地域型	38%
大仙・仙北	121	13%	2,129	18%	56.8	過疎地域型	40%
横手	86	9%	693	6%	123.5	過疎地域型	39%
湯沢・雄勝	59	6%	1,225	11%	47.8	過疎地域型	40%
出典	<人口>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <面積>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月						

資_図表 5-2 人口動態

二次医療圏	2020年 総人口 (単位: 千人)	2030年 総人口 (単位: 千人)	2045年 総人口 (単位: 千人)	2020年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2030年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2045年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2020→ 30年 総人口 増減率	2030→ 45年 総人口 増減率	2020→ 30年 75歳以上 人口 増減率	2030→ 45年 75歳以上 人口 増減率
全国	126,146	119,125	106,421	18,602	22,884	22,767	-6%	-11%	23%	-1%
秋田県	960	814	602	191	220	192	-15%	-26%	15%	-13%
大館・鹿角	103	86	62	23	24	19	-17%	-28%	4%	-21%
北秋田	32	25	17	8	8	6	-22%	-32%	0%	-25%
能代・山本	75	59	39	18	19	15	-21%	-34%	6%	-21%
秋田周辺	386	341	268	66	85	81	-12%	-21%	29%	-5%
由利本荘・にかほ	98	81	58	19	22	19	-17%	-28%	16%	-14%
大仙・仙北	121	101	73	26	27	22	-17%	-28%	4%	-19%
横手	86	72	52	18	21	18	-16%	-28%	17%	-14%
湯沢・雄勝	59	47	32	13	13	11	-20%	-32%	0%	-15%
出典	<人口(2020年)>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <人口(2030年、2045年)>市区町村別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月									

5.秋田県(2022年版)

資_図表 5-3 国保の医療費・地域差指数、全体の介護給付費

二次医療圏	一人あたり 医療費 (国保のみ) (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院費			入院外+ 調剤			被保険者 一人あたり 介護給付費	
				(単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	(単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	(単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	372	(46)	1.000	147	(33)	1.000	199	(18)	1.000	263	(33)
秋田県	413	59	1.024	172	58	1.088	215	59	0.987	304	63
大館・鹿角	409	58	0.974	167	56	1.008	218	60	0.966	323	68
北秋田	398	56	0.926	175	59	1.025	202	52	0.878	344	75
能代・山本	423	61	1.018	176	59	1.069	220	61	0.986	324	69
秋田周辺	436	64	1.075	180	60	1.120	227	66	1.044	284	56
由利本荘・にかほ	427	62	1.028	186	62	1.130	217	60	0.975	311	65
大仙・仙北	391	54	0.962	159	54	0.986	208	55	0.953	323	68
横手	377	51	0.922	151	51	0.930	201	51	0.917	310	64
湯沢・雄勝	362	48	0.893	161	54	0.998	179	38	0.823	274	53

出典 <一人あたり医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省
 <一人あたり介護給付費>令和元年度介護保険事業状況報告(年報) 令和元年度累計(平成31年3月サービス分から令和元年2月サービス分まで)
 ※愛知県、福岡県、沖縄県の一部市町村は二次医療圏をまたぐ広域連合を構成しているため、介護給付費の二次医療圏値の算定には構成市町村の75歳以上人口による按分を用いた。

資_図表 5-4 後期高齢者の医療費・地域差指数

二次医療圏	一人あたり 後期高齢者 医療費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院費			入院外+ 調剤		
				(単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	(単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数
全国	937	(123)	1.000	475	(103)	1.000	426	(38)	1.000
秋田県	806	39	0.849	393	42	0.806	387	39	0.906
大館・鹿角	719	32	0.752	337	37	0.687	360	32	0.838
北秋田	699	31	0.720	339	37	0.677	341	27	0.786
能代・山本	833	42	0.868	414	44	0.839	391	41	0.909
秋田周辺	905	47	0.955	455	48	0.940	417	48	0.977
由利本荘・にかほ	824	41	0.857	422	45	0.853	378	37	0.878
大仙・仙北	752	35	0.780	349	38	0.701	380	38	0.884
横手	728	33	0.756	328	36	0.658	374	36	0.875
湯沢・雄勝	696	30	0.730	324	35	0.655	351	30	0.826

出典 <一人あたり後期高齢者医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省

資_図表 5-5 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数				診療所数			
	病院数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	8,238		6.5	(4.2)	102,612		81	(19.4)
秋田県	66	0.8%	6.9	51	805	0.8%	84	51
大館・鹿角	9	14%	8.7	55	64	8%	62	40
北秋田	2	3%	6.2	49	32	4%	99	59
能代・山本	6	9%	8.0	54	74	9%	99	59
秋田周辺	26	39%	6.7	50	336	42%	87	53
由利本荘・にかほ	8	12%	8.2	54	77	10%	78	49
大仙・仙北	8	12%	6.6	50	100	12%	83	51
横手	4	6%	4.7	46	79	10%	92	56
湯沢・雄勝	3	5%	5.1	47	43	5%	73	46
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 5-6 診療所数(全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数(再掲)				無床 診療所数				有床 診療所数			
	診療所数 (再掲)	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	無床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	有床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	102,612		81	(19.4)	96,309		76	(19.2)	6,303		5.0	(5.6)
秋田県	805	0.8%	84	51	753	0.8%	78	51	52	0.8%	5.4	51
大館・鹿角	64	8%	62	40	61	8%	59	41	3	6%	2.9	46
北秋田	32	4%	99	59	31	4%	96	60	1	2%	3.1	47
能代・山本	74	9%	99	59	65	9%	87	56	9	17%	12.0	62
秋田周辺	336	42%	87	53	318	42%	82	53	18	35%	4.7	49
由利本荘・にかほ	77	10%	78	49	70	9%	71	47	7	13%	7.1	54
大仙・仙北	100	12%	83	51	94	12%	78	51	6	12%	5.0	50
横手	79	10%	92	56	77	10%	90	57	2	4%	2.3	45
湯沢・雄勝	43	5%	73	46	37	5%	63	43	6	12%	10.2	59
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

5.秋田県(2022年版)

資_図表 5-7 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院				診療所				病院+診療所			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,507,526		1,195	(487)	86,046		68	(87)	1,593,572		1,263	(538)
秋田県	14,362	1.0%	1,497	56	686	0.8%	71	50	15,048	0.9%	1,568	56
大館・鹿角	1,507	10%	1,462	55	37	5%	36	46	1,544	10%	1,498	54
北秋田	464	3%	1,438	55	4	1%	12	44	468	3%	1,451	53
能代・山本	1,238	9%	1,657	59	138	20%	185	63	1,376	9%	1,842	61
秋田周辺	6,034	42%	1,562	58	262	38%	68	50	6,296	42%	1,630	57
由利本荘・にかほ	1,787	12%	1,821	63	84	12%	86	52	1,871	12%	1,906	62
大仙・仙北	1,456	10%	1,205	50	61	9%	50	48	1,517	10%	1,255	50
横手	1,227	9%	1,434	55	18	3%	21	45	1,245	8%	1,455	54
湯沢・雄勝	649	5%	1,107	48	82	12%	140	58	731	5%	1,247	50
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資_図表 5-8 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般				療養				精神			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	887,920		704	(229)	289,114		229	(184)	324,481		257	(223)
秋田県	8,502	1.0%	886	58	1,902	0.7%	198	48	3,882	1.2%	405	57
大館・鹿角	848	10%	822	55	325	17%	315	55	324	8%	314	53
北秋田	224	3%	694	50	48	3%	149	46	184	5%	570	64
能代・山本	717	8%	960	61	247	13%	331	56	270	7%	361	55
秋田周辺	3,246	38%	840	56	924	49%	239	51	1,838	47%	476	60
由利本荘・にかほ	1,391	16%	1,417	81	50	3%	51	40	336	9%	342	54
大仙・仙北	773	9%	639	47	203	11%	168	47	476	12%	394	56
横手	883	10%	1,032	64	50	3%	58	41	284	7%	332	53
湯沢・雄勝	420	5%	716	51	55	3%	94	43	170	4%	290	51
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 5-9 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	地域包括 ケア 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
秋田県	383	0.4%	40	44	1,250	1.7%	130	59
大館・鹿角	155	40%	150	65	159	13%	154	62
北秋田	0	0%	0	37	48	4%	149	62
能代・山本	0	0%	0	37	84	7%	112	57
秋田周辺	200	52%	52	47	297	24%	77	52
由利本荘・にかほ	0	0%	0	37	222	18%	226	72
大仙・仙北	28	7%	23	41	144	12%	119	58
横手	0	0%	0	37	188	15%	220	71
湯沢・雄勝	0	0%	0	37	108	9%	184	66
出典	令和4年4月地方厚生局				令和4年4月地方厚生局			

資_図表 5-10 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般 病床数	療養 病床数	総病床数	一般 病床数	療養 病床数	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	441,504	395,508	14,642	1,056,086	488,026	271,703	44.8%	(26%)	5.1%	(23%)
秋田県	7,777	6,846	245	6,299	1,388	1,657	83.1%	65	12.9%	53
大館・鹿角	940	830	42	567	20	283	97.6%	70	12.9%	53
北秋田	320	224	48	144	0	0	100.0%	71	100.0%	91
能代・山本	556	492	0	619	162	247	75.2%	62	0.0%	48
秋田周辺	2,470	2,348	0	3,470	809	924	74.4%	61	0.0%	48
由利本荘・にかほ	946	936	0	723	337	50	73.5%	61	0.0%	48
大仙・仙北	1,123	713	50	333	60	153	92.2%	68	24.6%	58
横手	943	883	50	273	0	0	100.0%	71	100.0%	91
湯沢・雄勝	479	420	55	170	0	0	100.0%	71	100.0%	91
出典	地方厚生局指定一覧令和4年4月公表データをもとに株式会社ウエルネスが集計 公的病院は、「新公立病院改革プラン」・「公的医療機関等2025プラン」の策定対象病院とし、開設者が国・都道府県／市区町村／日本赤十字社／済生会／独立行政法人地域医療機能推進機構／地方独立行政法人／独立行政法人国立病院機構／国家公務員共済組合連合会などの病院を含む(ただし地域医療支援病院と特定機能病院については上記に適合しない学校法人の大学病院など全て民間に分類)。これら以外を民間病院としている。指定一覧掲載施設のうち、休止中の病院等は除外している。									

5.秋田県(2022年版)

資_図表 5-11 全身麻酔件数、分娩件数(年間)

二次医療圏	全身麻酔件数				分娩件数			
	件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	2,315,172		1,835	(812)	839,196		665	(271)
秋田県	18,318	0.8%	1,909	51	5,220	0.6%	544	46
大館・鹿角	1,791	10%	1,737	49	480	9%	466	43
北秋田	691	4%	2,142	54	12	0%	37	27
能代・山本	1,203	7%	1,611	47	432	8%	578	47
秋田周辺	9,017	49%	2,335	56	2,400	46%	621	48
由利本荘・にかほ	1,275	7%	1,299	43	540	10%	550	46
大仙・仙北	2,024	11%	1,674	48	480	9%	397	40
横手	1,911	10%	2,234	55	576	11%	673	50
湯沢・雄勝	406	2%	693	36	300	6%	512	44
出典	令和3年度病床機能報告(令和2年4月～令和3年3月)				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月 ※令和2年9月の月間件数×12			

資_図表 5-12 医師数(総数、病院医師数、診療所医師数)

二次医療圏	総医師数				病院医師数				診療所医師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	384,332		305	(99)	243,064		193	(76)	141,268		112	(34)
秋田県	2,729	0.7%	284	48	1,848	0.8%	193	50	882	0.6%	92	44
大館・鹿角	209	8%	203	40	145	8%	140	43	64	7%	62	36
北秋田	55	2%	171	37	28	2%	87	36	27	3%	84	42
能代・山本	188	7%	251	45	114	6%	152	45	74	8%	99	46
秋田周辺	1,434	53%	371	57	1,021	55%	264	59	413	47%	107	49
由利本荘・にかほ	242	9%	246	44	168	9%	171	47	74	8%	75	39
大仙・仙北	258	9%	213	41	145	8%	120	40	113	13%	93	45
横手	255	9%	298	49	174	9%	203	51	81	9%	94	45
湯沢・雄勝	89	3%	152	35	53	3%	91	37	36	4%	61	35
出典	病院医師数と診療所医師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 5-13 専門医数(総合内科、小児科、産婦人科)

二次医療圏	総合内科				小児科				産婦人科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,119		26.3	(12.4)	14,168		11.2	(4.9)	11,602		9.2	(4.3)
秋田県	194	0.6%	20.2	45	95	0.7%	9.9	47	96	0.8%	10.0	52
大館・鹿角	5	3%	4.8	33	5	5%	4.8	37	5	5%	4.8	40
北秋田	4	2%	12.4	39	1	1%	3.1	33	1	1%	3.1	36
能代・山本	4	2%	5.4	33	4	4%	5.4	38	7	7%	9.4	50
秋田周辺	127	65%	32.9	55	65	68%	16.8	61	54	56%	14.0	61
由利本荘・にかほ	18	9%	18.3	44	8	8%	8.2	44	9	9%	9.2	50
大仙・仙北	17	9%	14.1	40	6	6%	5.0	37	9	9%	7.4	46
横手	14	7%	16.4	42	4	4%	4.7	37	8	8%	9.4	50
湯沢・雄勝	5	3%	8.5	36	2	2%	3.4	34	3	3%	5.1	40
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 5-14 専門医数(皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科)

二次医療圏	皮膚科				眼科				耳鼻咽喉科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	5,948		4.7	(2.3)	9,835		7.8	(3.1)	7,558		6.0	(2.7)
秋田県	43	0.7%	4.5	49	66	0.7%	6.9	47	51	0.7%	5.3	47
大館・鹿角	1	2%	1.0	34	3	5%	2.9	34	5	10%	4.8	46
北秋田	0	0%	0	30	1	2%	3.1	35	1	2%	3.1	39
能代・山本	2	5%	2.7	41	4	6%	5.4	42	5	10%	6.7	53
秋田周辺	31	72%	8.0	64	38	58%	9.8	57	23	45%	6.0	50
由利本荘・にかほ	3	7%	3.1	43	5	8%	5.1	41	4	8%	4.1	43
大仙・仙北	3	7%	2.5	40	5	8%	4.1	38	4	8%	3.3	40
横手	2	5%	2.3	40	8	12%	9.4	55	6	12%	7.0	54
湯沢・雄勝	1	2%	1.7	37	2	3%	3.4	36	3	6%	5.1	47
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

5.秋田県(2022年版)

資_図表 5-15 専門医数(精神科、外科、整形外科)

二次医療圏	精神科 専門医数				外科 専門医数				整形外科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	偏差値 *全国は 標準偏差	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	偏差値 *全国は 標準偏差	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	偏差値 *全国は 標準偏差
全国		7.9	(3.6)			17.7	(7.0)			13.9	(4.9)	
秋田県	1.0%	10.5	57		0.7%	16.9	49		0.8%	14.3	51	
大館・鹿角	8%	7.8	50		6%	8.7	37		9%	12.6	47	
北秋田	0%	0	28		2%	12.4	42		3%	12.4	47	
能代・山本	6%	8.0	50		7%	14.7	46		7%	13.4	49	
秋田周辺	60%	15.8	72		60%	25.1	61		47%	16.6	56	
由利本荘・にかほ	2%	2.0	34		6%	10.2	39		10%	14.3	51	
大仙・仙北	14%	11.6	60		7%	9.1	38		8%	9.1	40	
横手	10%	11.7	61		10%	18.7	51		9%	15.2	53	
湯沢・雄勝	0%	0	28		2%	6.8	34		6%	13.6	50	
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 5-16 専門医数(泌尿器科、脳神経外科、放射線科)

二次医療圏	泌尿器科 専門医数				脳神経外科 専門医数				放射線科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	偏差値 *全国は 標準偏差	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	偏差値 *全国は 標準偏差	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	偏差値 *全国は 標準偏差
全国		5.0	(2.2)			5.7	(2.5)			5.1	(3.3)	
秋田県	1.1%	6.9	58		0.9%	6.6	54		0.5%	3.4	45	
大館・鹿角	8%	4.8	49		13%	7.8	58		3%	1.0	38	
北秋田	2%	3.1	42		0%	0	27		0%	0	35	
能代・山本	5%	6.7	58		3%	2.7	38		6%	2.7	43	
秋田周辺	58%	9.8	72		56%	9.1	64		76%	6.5	54	
由利本荘・にかほ	4%	4.1	46		6%	4.1	44		6%	2.0	41	
大仙・仙北	6%	5.0	50		13%	6.6	54		3%	0.8	37	
横手	4%	4.7	49		6%	4.7	46		6%	2.3	42	
湯沢・雄勝	3%	5.1	51		3%	3.4	41		0%	0	35	
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 5-17 専門医数(麻醉科、病理、救急科)

二次医療圏	麻醉科				病理				救急科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,997		6.3	(3.5)	1,820		1.4	(1.0)	4,704		3.7	(2.3)
秋田県	39	0.5%	4.1	43	19	1.0%	2.0	55	17	0.4%	1.8	41
大館・鹿角	1	3%	1.0	35	0	0%	0	36	2	12%	1.9	42
北秋田	0	0%	0	32	0	0%	0	36	0	0%	0	34
能代・山本	0	0%	0	32	1	5%	1.3	49	0	0%	0	34
秋田周辺	27	69%	7.0	52	11	58%	2.8	64	11	65%	2.8	46
由利本荘・にかほ	4	10%	4.1	43	2	11%	2.0	56	1	6%	1.0	38
大仙・仙北	5	13%	4.1	44	0	0%	0	36	0	0%	0	34
横手	1	3%	1.2	35	4	21%	4.7	82	2	12%	2.3	44
湯沢・雄勝	1	3%	1.7	37	1	5%	1.7	53	1	6%	1.7	41
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 5-18 専門医数(形成外科、リハビリテーション科)

二次医療圏	形成外科				リハビリテーション科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	2,377		1.9	(1.4)	2,868		2.3	(1.6)
秋田県	9	0.4%	0.9	43	22	0.8%	2.3	50
大館・鹿角	1	11%	1.0	44	2	9%	1.9	48
北秋田	0	0%	0	37	0	0%	0	36
能代・山本	1	11%	1.3	46	0	0%	0	36
秋田周辺	6	67%	1.6	48	12	55%	3.1	55
由利本荘・にかほ	0	0%	0	37	1	5%	1.0	42
大仙・仙北	0	0%	0	37	5	23%	4.1	61
横手	1	11%	1.2	45	1	5%	1.2	43
湯沢・雄勝	0	0%	0	37	1	5%	1.7	47
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月							

5.秋田県(2022年版)

資_図表 5-19 看護師数(総数、病院看護師数、診療所看護師数)

二次医療圏	看護師数				病院看護師数				診療所看護師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,164,671		923	(286)	918,226		728	(238)	246,444		195	(75)
秋田県	10,540	0.9%	1,098	56	8,297	0.9%	865	56	2,243	0.9%	234	55
大館・鹿角	1,028	10%	997	53	812	10%	788	53	216	10%	209	52
北秋田	262	2%	812	46	175	2%	542	42	87	4%	269	60
能代・山本	861	8%	1,152	58	672	8%	900	57	188	8%	252	58
秋田周辺	4,665	44%	1,208	60	3,692	44%	956	60	973	43%	252	58
由利本荘・にかほ	1,197	11%	1,219	60	976	12%	994	61	221	10%	225	54
大仙・仙北	1,159	11%	959	51	871	10%	720	50	289	13%	239	56
横手	960	9%	1,122	57	796	10%	930	58	164	7%	191	49
湯沢・雄勝	409	4%	698	42	303	4%	517	41	106	5%	181	48
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 5-20 療法士総数と薬剤師数

二次医療圏	療法士総数				薬剤師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	149,112		118	(62)	321,982		255	(99)
秋田県	865	0.6%	90	46	2,066	0.6%	215	46
大館・鹿角	92	11%	89	45	219	11%	212	46
北秋田	12	1%	36	37	52	3%	161	40
能代・山本	70	8%	94	46	143	7%	191	44
秋田周辺	385	45%	100	47	988	48%	256	50
由利本荘・にかほ	75	9%	76	43	191	9%	195	44
大仙・仙北	133	15%	110	49	221	11%	183	43
横手	64	7%	75	43	178	9%	208	45
湯沢・雄勝	35	4%	60	41	74	4%	126	37
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月			

資_図表 5-21 在宅医療施設数(在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション)

二次医療圏	在宅療養支援診療所				在宅療養支援病院				訪問看護ステーション			
	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	15,280		0.8	(0.4)	1,698		0.1	(0.1)	14,163		0.8	(0.3)
秋田県	73	0.5%	0.4	39	12	0.7%	0.1	46	88	0.6%	0.5	38
大館・鹿角	5	7%	0.2	35	2	17%	0.1	50	10	11%	0.4	37
北秋田	1	1%	0.1	33	0	0%	0	38	4	5%	0.5	39
能代・山本	5	7%	0.3	37	1	8%	0.1	45	7	8%	0.4	36
秋田周辺	36	49%	0.5	43	6	50%	0.1	50	38	43%	0.6	43
由利本荘・にかほ	4	5%	0.2	35	2	17%	0.1	52	9	10%	0.5	38
大仙・仙北	9	12%	0.4	38	0	0%	0	38	10	11%	0.4	35
横手	11	15%	0.6	45	1	8%	0.1	45	8	9%	0.4	38
湯沢・雄勝	2	3%	0.2	34	0	0%	0	38	2	2%	0.2	26
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 令和4年5月			

資_図表 5-22 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数				介護保険施設定員(病床)数				高齢者住宅定員数			
	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,806,963		97	(15)	1,036,035		56	(14)	770,928		41	(14)
秋田県	17,817	1.0%	93	48	12,160	1.2%	64	56	5,657	0.7%	30	41
大館・鹿角	2,216	12%	98	50	1,526	13%	67	58	690	12%	30	42
北秋田	768	4%	93	48	643	5%	78	66	125	2%	15	31
能代・山本	1,810	10%	102	53	1,045	9%	59	52	765	14%	43	51
秋田周辺	5,994	34%	90	46	3,996	33%	60	53	1,998	35%	30	42
由利本荘・にかほ	1,824	10%	94	48	1,463	12%	76	64	361	6%	19	33
大仙・仙北	2,674	15%	104	54	1,727	14%	67	58	947	17%	37	47
横手	1,290	7%	72	34	833	7%	47	44	457	8%	26	38
湯沢・雄勝	1,241	7%	99	51	927	8%	74	63	314	6%	25	38
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

5.秋田県(2022年版)

資_図表 5-23 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

二次医療圏	老人保健施設(老健)				特別養護老人ホーム(特養)				介護療養病床数				介護医療院定員数			
	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.3)	605,983		33	(10.0)	25,266		1.4	(2.6)	39,703		2.1	(3.5)
秋田県	4,981	1.4%	26	60	6,839	1.1%	36	53	0	0.0%	0	45	340	0.9%	1.8	49
大館・鹿角	412	8%	18	48	900	13%	40	57	0		0	45	214	63%	9.4	71
北秋田	180	4%	22	54	463	7%	56	74	0		0	45	0	0%	0	44
能代・山本	375	8%	21	52	577	8%	33	50	0		0	45	93	27%	5.2	59
秋田周辺	2,008	40%	30	67	1,988	29%	30	47	0		0	45	0	0%	0	44
由利本荘・にかほ	500	10%	26	60	963	14%	50	67	0		0	45	0	0%	0	44
大仙・仙北	674	14%	26	60	1,053	15%	41	58	0		0	45	0	0%	0	44
横手	450	9%	25	59	383	6%	21	39	0		0	45	0	0%	0	44
湯沢・雄勝	382	8%	30	67	512	7%	41	58	0		0	45	33	10%	2.6	51
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの															

資_図表 5-24 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム				軽費ホーム				グループホーム			
	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.4)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.6)
秋田県	832	0.3%	4.4	40	319	1.3%	1.7	52	2,614	1.2%	13.7	54
大館・鹿角	59	7%	2.6	38	114	36%	5.0	68	351	13%	15.5	57
北秋田	0	0%	0	35	0	0%	0	44	125	5%	15.2	57
能代・山本	57	7%	3.2	39	15	5%	0.8	48	413	16%	23.3	71
秋田周辺	523	63%	7.9	44	80	25%	1.2	50	612	23%	9.2	46
由利本荘・にかほ	0	0%	0	35	30	9%	1.6	51	207	8%	10.7	49
大仙・仙北	173	21%	6.7	42	30	9%	1.2	49	528	20%	20.5	66
横手	0	0%	0	35	50	16%	2.8	57	243	9%	13.6	54
湯沢・雄勝	20	2%	1.6	37	0	0%	0	44	135	5%	10.7	49
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 5-25 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住) 定員数

二次医療圏	サ高住 (全施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (特定 施設)				サ高住 (非特定 施設)			
					全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (特定 施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	274,702		14.8	(7.0)	33,108		1.8	(2.0)	241,594		13.0	(6.6)
秋田県	1,892	0.7%	9.9	43	796	2.4%	4.2	62	1,096	0.5%	5.8	39
大館・鹿角	166	9%	7.3	39	0	0%	0	41	166	15%	7.3	41
北秋田	0	0%	0	29	0	0%	0	41	0	0%	0	30
能代・山本	280	15%	15.8	51	70	9%	3.9	61	210	19%	11.8	48
秋田周辺	783	41%	11.8	46	540	68%	8.1	32	243	22%	3.7	36
由利本荘・にかほ	124	7%	6.4	38	39	5%	2.0	51	85	8%	4.4	37
大仙・仙北	216	11%	8.4	41	81	10%	3.2	57	135	12%	5.3	38
横手	164	9%	9.2	42	0	0%	0	41	164	15%	9.2	44
湯沢・雄勝	159	8%	12.6	47	66	8%	5.2	68	93	8%	7.4	42
出典	サ高住(特定施設)とサ高住(非特定施設)の合計				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの			

資_図表 5-26 介護サービス従事看護師数(介護施設、訪問看護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サー ビス従事 看護師数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (施設)				看護師数 (訪問)			
					全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	188,635		10.1	(2.3)	119,762		6.4	(2.1)	68,873		3.7	(1.3)
秋田県	1,691	0.9%	8.9	45	1,336	1.1%	7.0	53	355	0.5%	1.9	36
大館・鹿角	235	14%	10.3	51	199	15%	8.8	61	36	10%	1.6	34
北秋田	69	4%	8.4	42	52	4%	6.3	49	17	5%	2.1	38
能代・山本	142	8%	8.0	41	111	8%	6.3	49	31	9%	1.7	35
秋田周辺	626	37%	9.4	47	457	34%	6.9	52	169	47%	2.5	41
由利本荘・にかほ	167	10%	8.6	44	136	10%	7.0	53	31	9%	1.6	34
大仙・仙北	202	12%	7.8	40	164	12%	6.4	50	37	11%	1.5	33
横手	147	9%	8.2	42	120	9%	6.7	51	27	8%	1.5	33
湯沢・雄勝	105	6%	8.3	42	97	7%	7.7	56	8	2%	0.6	26
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

5.秋田県(2022年版)

資_図表 5-27 介護サービス従事介護職員数(介護施設等、在宅介護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事介護職員数				介護職員数(介護施設等)				介護職員数(在宅)			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	1,556,622	84	(12.7)		1,327,531	71	(12.4)		229,090	12.3	(5.1)	
秋田県	19,676	1.3%	103	65	17,748	1.3%	93	67	1,928	0.8%	10.1	46
大館・鹿角	2,309	12%	102	64	2,102	12%	93	67	207	11%	9.1	44
北秋田	818	4%	99	62	752	4%	91	66	66	3%	8.0	42
能代・山本	1,925	10%	109	70	1,726	10%	97	71	199	10%	11.2	48
秋田周辺	6,654	34%	100	63	5,906	33%	89	64	748	39%	11.3	48
由利本荘・にかほ	1,998	10%	103	65	1,862	10%	96	70	136	7%	7.0	40
大仙・仙北	2,967	15%	115	75	2,688	15%	105	77	279	14%	10.8	47
横手	1,872	10%	105	66	1,657	9%	93	67	216	11%	12.0	49
湯沢・雄勝	1,134	6%	90	55	1,055	6%	84	60	78	4%	6.2	38
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 5-28 在宅医療・介護サービス利用者数(月間)

二次医療圏	在宅医療利用者数				訪問看護利用者数				訪問介護利用者数			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	1,477,229	79	(35)		677,400	36	(14)		1,147,886	62	(23)	
秋田県	5,876	0.4%	31	36	3,161	0.5%	17	36	8,897	0.8%	47	43
大館・鹿角	172	3%	8	30	349	11%	15	35	964	11%	42	42
北秋田	44	1%	5	29	186	6%	23	40	371	4%	45	43
能代・山本	725	12%	41	39	375	12%	21	39	913	10%	51	45
秋田周辺	2,695	46%	41	39	1,413	45%	21	39	3,473	39%	52	46
由利本荘・にかほ	488	8%	25	35	281	9%	15	34	726	8%	38	39
大仙・仙北	663	11%	26	35	164	5%	6	29	1,034	12%	40	41
横手	770	13%	43	40	282	9%	16	35	1,018	11%	57	48
湯沢・雄勝	319	5%	25	35	111	4%	9	30	398	4%	32	37
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの							

資_図表 5-29 病院数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	9,077	7.1	(3.8)	8,238	6.5	(4.2)	-839	-9%
秋田県	79	6.9	49	66	6.9	51	-13	-16%
大館・鹿角	11	8.7	54	9	8.7	55	-2	-18%
北秋田	4	9.3	56	2	6.2	49	-2	-50%
能代・山本	8	8.3	53	6	8.0	54	-2	-25%
秋田周辺	30	6.9	50	26	6.7	50	-4	-13%
由利本荘・にかほ	9	7.6	51	8	8.2	54	-1	-11%
大仙・仙北	8	5.4	46	8	6.6	50	0	0%
横手	4	3.9	42	4	4.7	46	0	0%
湯沢・雄勝	5	6.5	48	3	5.1	47	-2	-40%
出典	<病院数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <病院数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 5-30 診療所数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	97,051	76	(20)	102,612	81	(19)	5,561	6%
秋田県	813	71	48	805	84	51	-8	-1%
大館・鹿角	66	52	38	64	62	40	-2	-3%
北秋田	38	88	56	32	99	59	-6	-16%
能代・山本	81	84	54	74	99	59	-7	-9%
秋田周辺	326	75	50	336	87	53	10	3%
由利本荘・にかほ	77	65	45	77	78	49	0	0%
大仙・仙北	100	67	46	100	83	51	0	0%
横手	85	82	53	79	92	56	-6	-7%
湯沢・雄勝	40	52	38	43	73	46	3	8%
出典	<診療所数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <診療所数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

5.秋田県(2022年版)

資_図表 5-31 医師数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	270,371	212	(84)	384,332	305	(99)	113,961	42%
秋田県	2,239	195	48	2,729	284	48	490	22%
大館・鹿角	190	151	43	209	203	40	19	10%
北秋田	56	130	40	55	171	37	-1	-1%
能代・山本	151	156	43	188	251	45	37	24%
秋田周辺	1,180	273	57	1,434	371	57	254	22%
由利本荘・にかほ	203	171	45	242	246	44	39	19%
大仙・仙北	195	132	40	258	213	41	63	32%
横手	179	173	45	255	298	49	76	42%
湯沢・雄勝	85	111	38	89	152	35	4	5%
出典	<総医師数2004年>平成16年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成16年12月 <総医師数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 5-32 総病床数(精神科を含む)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,812,554	142	(56)	1,593,572	126	(54)	-218,982	-12%
秋田県	19,245	168	55	15,048	157	56	-4,197	-22%
大館・鹿角	2,289	182	57	1,544	150	54	-745	-33%
北秋田	763	177	56	468	145	53	-295	-39%
能代・山本	1,980	205	61	1,376	184	61	-604	-31%
秋田周辺	7,232	167	55	6,296	163	57	-936	-13%
由利本荘・にかほ	2,241	189	58	1,871	191	62	-370	-17%
大仙・仙北	2,141	144	50	1,517	125	50	-624	-29%
横手	1,570	151	52	1,245	146	54	-325	-21%
湯沢・雄勝	1,029	134	49	731	125	50	-298	-29%
出典	<総病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <総病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 5-33 一般病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,068,821	84	(28)	967,030	77	(27)	-101,791	-10%
秋田県	11,690	102	57	9,111	95	57	-2,579	-22%
大館・鹿角	1,288	102	57	882	86	53	-406	-32%
北秋田	494	114	61	228	71	48	-266	-54%
能代・山本	1,231	127	66	819	110	62	-412	-33%
秋田周辺	4,125	95	54	3,508	91	55	-617	-15%
由利本荘・にかほ	1,521	128	66	1,475	150	78	-46	-3%
大仙・仙北	1,340	90	52	816	68	47	-524	-39%
横手	1,058	102	57	901	105	61	-157	-15%
湯沢・雄勝	633	82	50	482	82	52	-151	-24%
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 5-34 療養病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	373,823	32	(18)	296,050	16	(9)	-77,773	-21%
秋田県	2,926	20	43	1,979	10	44	-947	-32%
大館・鹿角	554	32	50	328	14	48	-226	-41%
北秋田	60	8	36	48	6	39	-12	-20%
能代・山本	405	29	48	283	16	50	-122	-30%
秋田周辺	1,169	26	46	924	14	48	-245	-21%
由利本荘・にかほ	224	14	40	50	3	36	-174	-78%
大仙・仙北	247	11	38	221	9	42	-26	-11%
横手	66	4	34	50	3	36	-16	-24%
湯沢・雄勝	201	17	41	75	6	39	-126	-63%
出典	<療養病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <療養病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

5-1. おおだて かづの 大館・鹿角医療圏

構成市区町村 [大館市](#) [鹿角市](#) [小坂町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(大館・鹿角医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 大館・鹿角(大館市)は、総人口約103千人(2020年)、面積1,822km²、人口密度は57人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 大館・鹿角の総人口は2030年に86千人へと減少し(2020年比-17%)、2045年に62千人へと減少する(2030年比-28%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の23千人が、2030年にかけて24千人へと増加し(2020年比+4%)、2045年には19千人へと減少する(2030年比-28%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 大館・鹿角の一人当たり医療費(国保)は409千円(偏差値58)、介護給付費は323千円(偏差値68)であり、医療費は高く、介護給付費は非常に高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が40(病院医師数43、診療所医師数36)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は53とやや多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は55で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は49と全国平均レベルである。大館・鹿角には、年間全身麻酔件数が500例以上の大館市立総合病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は55と療養病床数はやや多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値45とやや少なく、回復期病床数は偏差値65と多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は53で精神病床数はやや多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は40で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 大館・鹿角の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,216人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が1,526床(偏差値58)、高齢者住宅等が690床(偏差値42)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2,102人(75歳以上1,000人当たりの偏差値67)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設48、特別養護老人ホーム57、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院71、有料老人ホーム38、軽費ホーム68、グループホーム57、サ高住39である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値35と少なく、在宅療養支援病院は偏差値50と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値37と少ない。介護職員(在宅)の合計は、207人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(大館・鹿角医療圏) 2. 推移

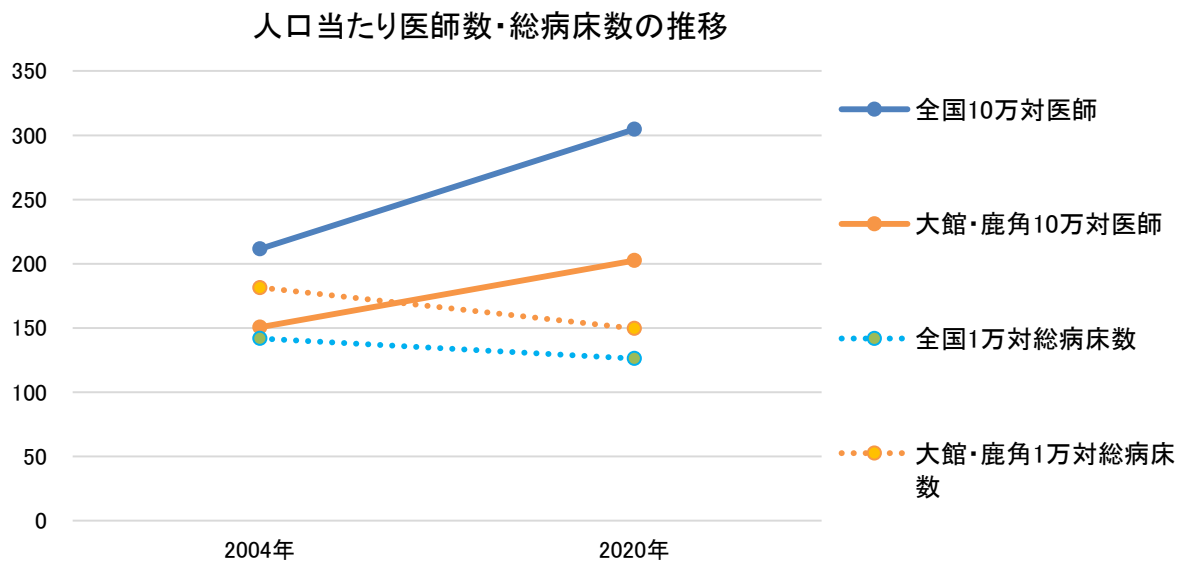
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は11(人口10万人当たり8.7病院(全国平均7.1)偏差値54)であったが、2020年に9(人口10万人当たり8.7病院(全国平均6.5)偏差値55)となり、16年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数は66(人口10万人当たり52診療所(全国平均76)偏差値38)であったが、2020年に64(人口10万人当たり62診療所(全国平均81)偏差値40)と、2診療所が減少した。

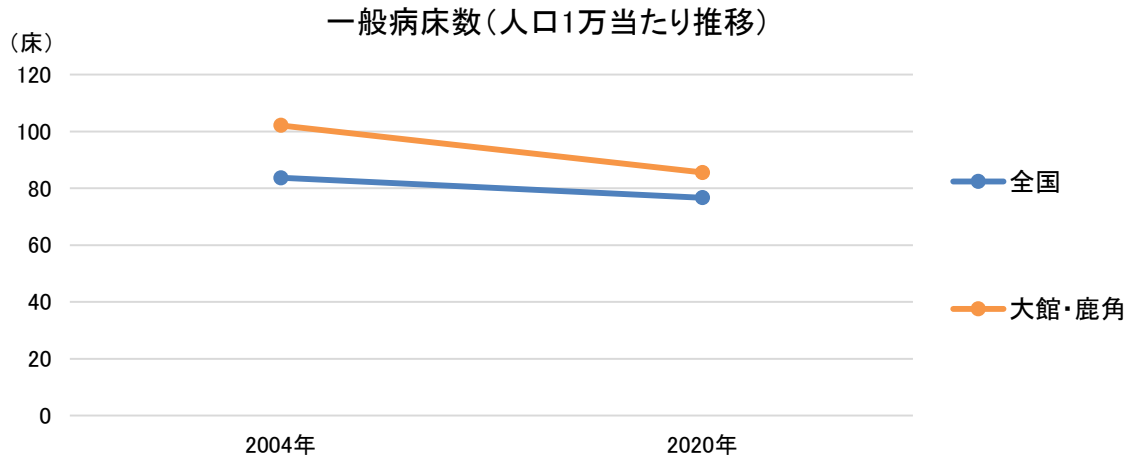
2004年の総病床数は2,289床(人口1万人当たり182(全国平均142)偏差値57)であったが、2020年に1,544床(人口1万人当たり150(全国平均126)偏差値54)と、745床の減少、率にして33%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は190人(人口10万人当たり151人(全国平均212人)偏差値43)であったが、2020年に209人(人口10万人当たり203人(全国平均305人)偏差値40)と、19人の増加、率にして10%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



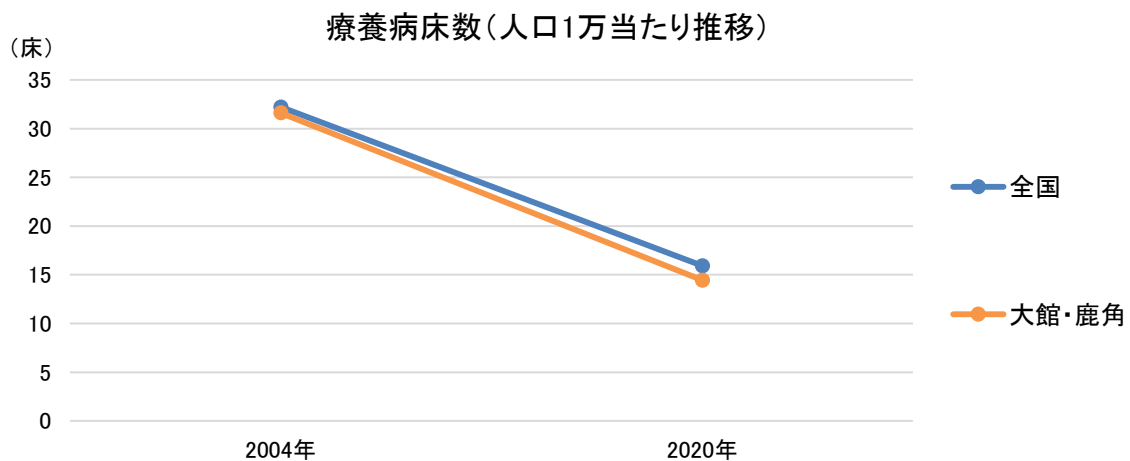
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,288床(人口1万人当たり102(全国平均84)偏差値57)であったが、2020年に882床(人口1万人当たり86(全国平均77)偏差値53)と、406床の減少、率にして32%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は554床(75歳以上1,000人当たり32(全国平均32)偏差値50)であったが、2020年に328床(75歳以上1,000人当たり14(全国平均16)偏差値48)と、226床の減少、率にして41%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



5-2. きたあきた 北秋田医療圏

構成市区町村 [北秋田市](#) [上小阿仁村](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(北秋田医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 北秋田(北秋田市)は、総人口約32千人(2020年)、面積1,409km²、人口密度は23人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 北秋田の総人口は2030年に25千人へと減少し(2020年比-22%)、2045年に17千人へと減少する(2030年比-32%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の8千人が、2030年にかけて8千人とほぼ変わらず(2020年比±0%)、2045年には6千人へと減少する(2030年比-32%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 北秋田の一人当たり医療費(国保)は398千円(偏差値56)、介護給付費は344千円(偏差値75)であり、医療費は高く、介護給付費は非常に高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が37(病院医師数36、診療所医師数42)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は46とやや少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は50で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は54とやや多い。北秋田には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は46と療養病床数はやや少ない。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値37と少なく、回復期病床数は0である。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は64で精神病床数は多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は59で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 北秋田の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、768人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が643床(偏差値66)、高齢者住宅等が125床(偏差値31)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、752人(75歳以上1,000人当たりの偏差値66)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設54、特別養護老人ホーム74、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム57、サ高住なし(偏差値29)である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値33と非常に少なく、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値39と少ない。介護職員(在宅)の合計は、66人(75歳以上1,000人当たりの偏差値42)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(北秋田医療圏) 2. 推移

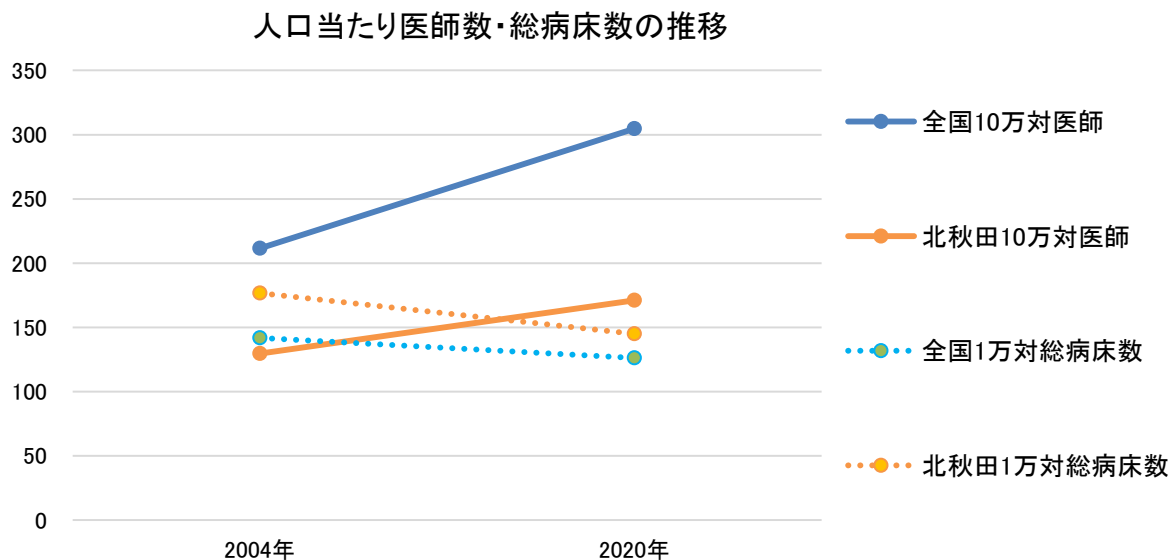
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は4(人口10万人当たり9.3病院(全国平均7.1)偏差値56)であったが、2020年に2(人口10万人当たり6.2病院(全国平均6.5)偏差値49)となり、16年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数は38(人口10万人当たり88診療所(全国平均76)偏差値56)であったが、2020年に32(人口10万人当たり99診療所(全国平均81)偏差値59)と、6診療所が減少した。

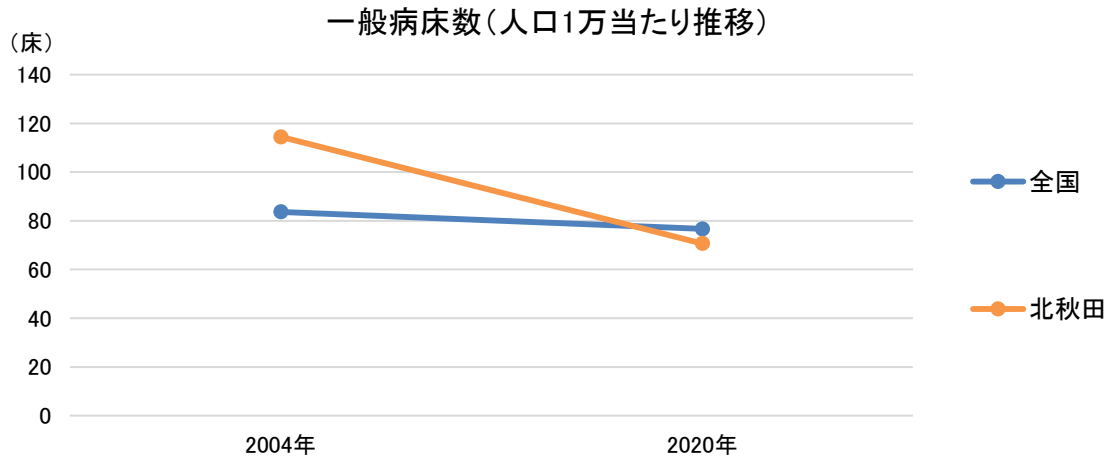
2004年の総病床数は763床(人口1万人当たり177(全国平均142)偏差値56)であったが、2020年に468床(人口1万人当たり145(全国平均126)偏差値53)と、295床の減少、率にして39%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は56人(人口10万人当たり130人(全国平均212人)偏差値40)であったが、2020年に55人(人口10万人当たり171人(全国平均305人)偏差値37)と、1人の減少、率にして1%の減少(全国平均42%の増加)が見られた。



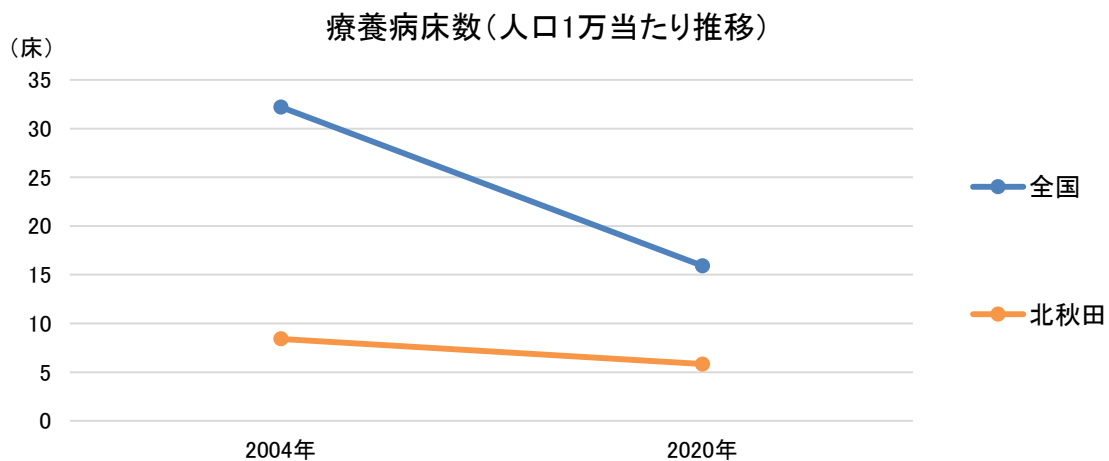
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は494床(人口1万人当たり114(全国平均84)偏差値61)であったが、2020年に228床(人口1万人当たり71(全国平均77)偏差値48)と、266床の減少、率にして54%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は60床(75歳以上1,000人当たり8(全国平均32)偏差値36)であったが、2020年に48床(75歳以上1,000人当たり6(全国平均16)偏差値39)と、12床の減少、率にして20%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



5-3. のしる やまもと 能代・山本医療圏

構成市区町村

[能代市](#)

[藤里町](#)

[三種町](#)

[八峰町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(能代・山本医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 能代・山本(能代市)は、総人口約75千人(2020年)、面積1,191km²、人口密度は63人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 能代・山本の総人口は2030年に59千人へと減少し(2020年比-21%)、2045年に39千人へと減少する(2030年比-34%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の18千人が、2030年にかけて19千人へと増加し(2020年比+6%)、2045年には15千人へと減少する(2030年比-34%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 能代・山本の一人当たり医療費(国保)は423千円(偏差値61)、介護給付費は324千円(偏差値69)であり、医療費は高く、介護給付費は非常に高い。

【医療の現状】

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が45(病院医師数45、診療所医師数46)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は58と多い。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は61で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は47とやや少ない。能代・山本には、年間全身麻酔件数が500例以上の能代厚生医療センター(標準群)がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は56と療養病床数は多い。

***リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値46とやや少なく、回復期病床数は0である。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は55で精神病床数はやや多い。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は59で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 能代・山本の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,810人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,045床(偏差値52)、高齢者住宅等が765床(偏差値51)である。介護保険施設、高齢者住宅等ともに全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,726人(75歳以上1,000人当たりの偏差値71)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設52、特別養護老人ホーム50、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院59、有料老人ホーム39、軽費ホーム48、グループホーム71、サ高住51である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値37と少なく、在宅療養支援病院は偏差値45とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値36と少ない。介護職員(在宅)の合計は、199人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

(能代・山本医療圏) 2. 推移

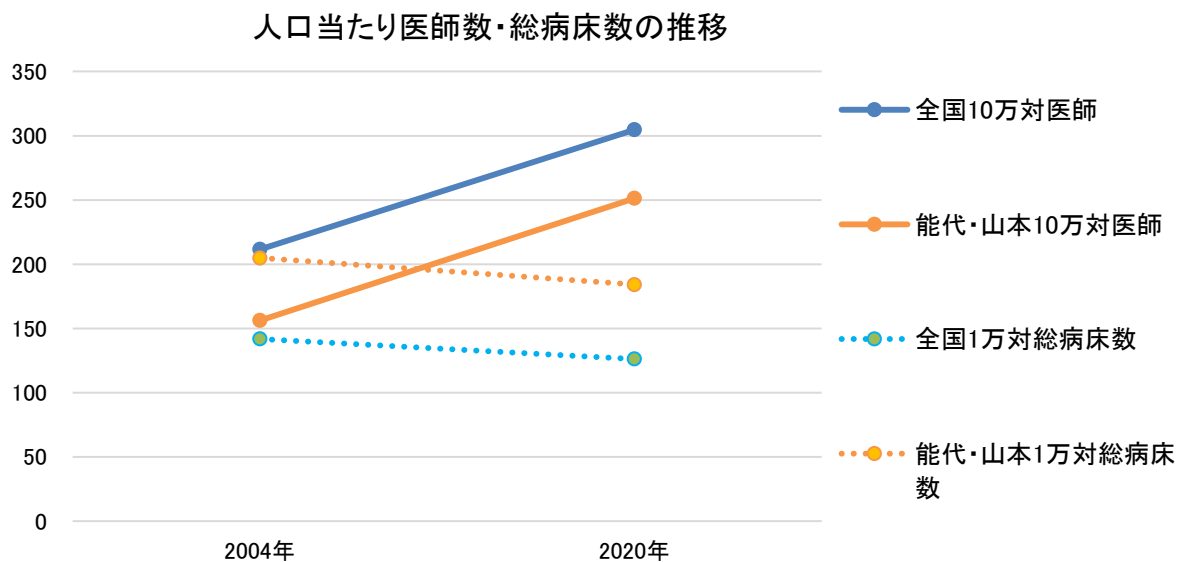
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は8(人口10万人当たり8.3病院(全国平均7.1)偏差値53)であったが、2020年に6(人口10万人当たり8病院(全国平均6.5)偏差値54)となり、16年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数は81(人口10万人当たり84診療所(全国平均76)偏差値54)であったが、2020年に74(人口10万人当たり99診療所(全国平均81)偏差値59)と、7診療所が減少した。

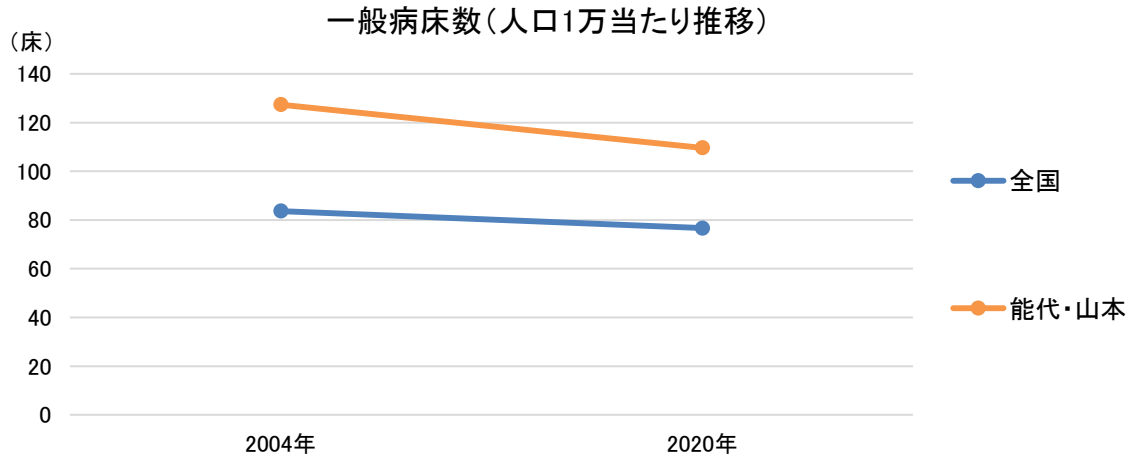
2004年の総病床数は1,980床(人口1万人当たり205(全国平均142)偏差値61)であったが、2020年に1,376床(人口1万人当たり184(全国平均126)偏差値61)と、604床の減少、率にして31%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は151人(人口10万人当たり156人(全国平均212人)偏差値43)であったが、2020年に188人(人口10万人当たり251人(全国平均305人)偏差値45)と、37人の増加、率にして24%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



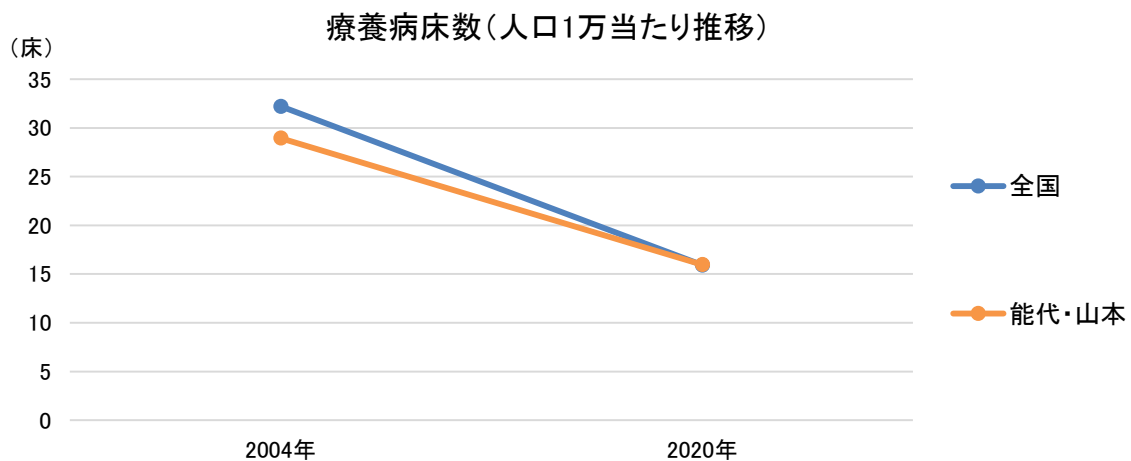
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,231床(人口1万人当たり127(全国平均84)偏差値66)であったが、2020年に819床(人口1万人当たり110(全国平均77)偏差値62)と、412床の減少、率にして33%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は405床(75歳以上1,000人当たり29(全国平均32)偏差値48)であったが、2020年に283床(75歳以上1,000人当たり16(全国平均16)偏差値50)と、122床の減少、率にして30%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



5-4. あきたしゅうへん 秋田周辺医療圏

構成市区町村	秋田市 八郎潟町	男鹿市 井川町	潟上市 大潟村	五城目町
--------	---	--	--	----------------------

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(秋田周辺医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 秋田周辺(秋田市)は、総人口約386千人(2020年)、面積1,695km²、人口密度は228人/km²の地方都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 秋田周辺の総人口は2030年に341千人へと減少し(2020年比-12%)、2045年に268千人へと減少する(2030年比-21%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の66千人が、2030年にかけて85千人へと増加し(2020年比+29%)、2045年には81千人へと減少する(2030年比-21%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 秋田周辺の一人当たり医療費(国保)は436千円(偏差値64)、介護給付費は284千円(偏差値56)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が57(病院医師数59、診療所医師数49)と、総医師数、病院医師数ともに多い。総看護師数の偏差値は60と多い。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は56で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は56と多い。秋田周辺には、年間全身麻酔件数が2000例以上の秋田大学医学部附属病院(大学本院群)、1000例以上の秋田厚生医療センター(標準群)、秋田赤十字病院(標準群・救命)、中通総合病院(標準群)、500例以上の市立秋田総合病院(標準群)がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は51と療養病床数は全国平均レベルである。

***リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値47とやや少なく、回復期病床数は偏差値47とやや少ない。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は60で精神病床数は多い。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は53で診療所数はやや多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 秋田周辺の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、5,994人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が3,996床(偏差値53)、高齢者住宅等が1,998床(偏差値42)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、5,906人(75歳以上1,000人当たりの偏差値64)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設67、特別養護老人ホーム47、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム44、軽費ホーム50、グループホーム46、サ高住46である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値43と少なく、在宅療養支援病院は偏差値50と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値43と少ない。介護職員(在宅)の合計は、748人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

(秋田周辺医療圏) 2. 推移

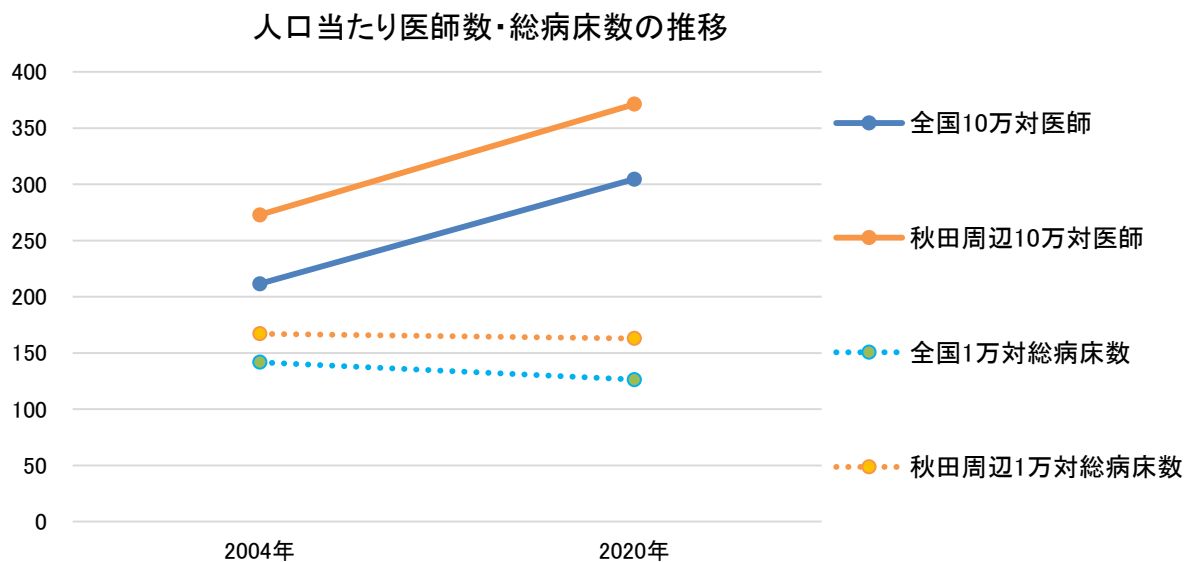
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は30(人口10万人当たり6.9病院(全国平均7.1)偏差値50)であったが、2020年に26(人口10万人当たり6.7病院(全国平均6.5)偏差値50)となり、16年間で4病院が減少した。

2004年の診療所数は326(人口10万人当たり75診療所(全国平均76)偏差値50)であったが、2020年に336(人口10万人当たり87診療所(全国平均81)偏差値53)と、10診療所が増加した。

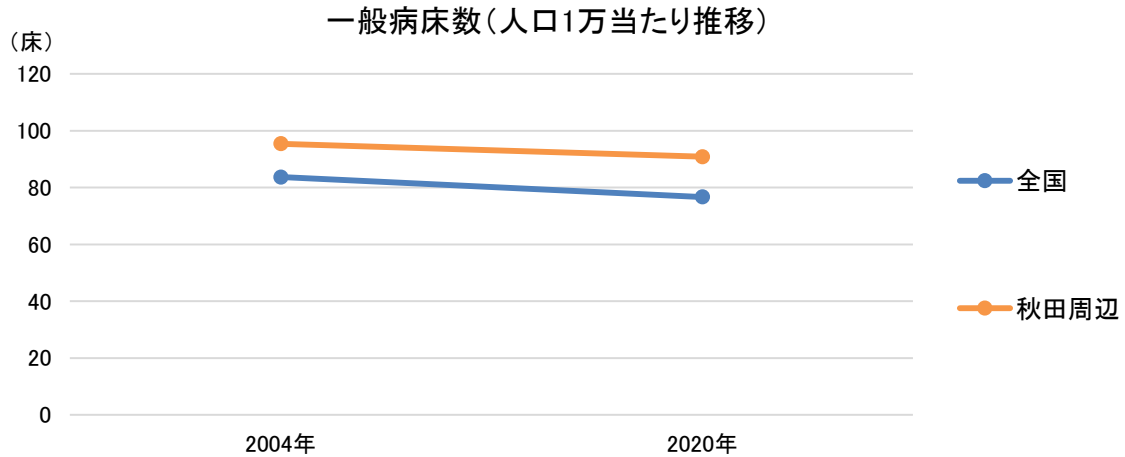
2004年の総病床数は7,232床(人口1万人当たり167(全国平均142)偏差値55)であったが、2020年に6,296床(人口1万人当たり163(全国平均126)偏差値57)と、936床の減少、率にして13%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は1,180人(人口10万人当たり273人(全国平均212人)偏差値57)であったが、2020年に1,434人(人口10万人当たり371人(全国平均305人)偏差値57)と、254人の増加、率にして22%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



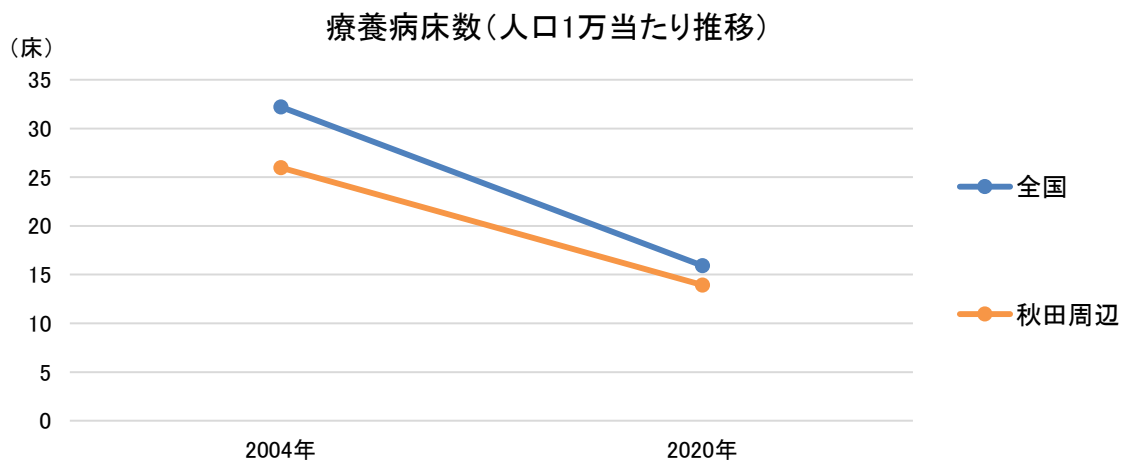
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は4,125床(人口1万人当たり95(全国平均84)偏差値54)であったが、2020年に3,508床(人口1万人当たり91(全国平均77)偏差値55)と、617床の減少、率にして15%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,169床(75歳以上1,000人当たり26(全国平均32)偏差値46)であったが、2020年に924床(75歳以上1,000人当たり14(全国平均16)偏差値48)と、245床の減少、率にして21%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



5-5. ゆりほんじょう 由利本荘・にかほ医療圏

構成市区町村 [由利本荘市](#) [にかほ市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(由利本荘・にかほ医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 由利本荘・にかほ(由利本荘市)は、総人口約98千人(2020年)、面積1,451km²、人口密度は68人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 由利本荘・にかほの総人口は2030年に81千人へと減少し(2020年比-17%)、2045年に58千人へと減少する(2030年比-28%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の19千人が、2030年にかけて22千人へと増加し(2020年比+16%)、2045年には19千人へと減少する(2030年比-28%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 由利本荘・にかほの一人当たり医療費(国保)は427千円(偏差値62)、介護給付費は311千円(偏差値65)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が44(病院医師数47、診療所医師数39)と、総医師数と診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は60と多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は81で、一般病床は非常に多い。全身麻酔数の偏差値は43と少ない。由利本荘・にかほには、年間全身麻酔件数が500例以上の由利組合総合病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は40と療養病床数は少ない。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値43と少なく、回復期病床数は0である。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は54で精神病床数はやや多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は49で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 由利本荘・にかほの総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,824人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が1,463床(偏差値64)、高齢者住宅等が361床(偏差値33)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,862人(75歳以上1,000人当たりの偏差値70)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設60、特別養護老人ホーム67、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホーム51、グループホーム49、サ高住38である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値35と少なく、在宅療養支援病院は偏差値52と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値38と少ない。介護職員(在宅)の合計は、136人(75歳以上1,000人当たりの偏差値40)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(由利本荘・にかほ医療圏) 2. 推移

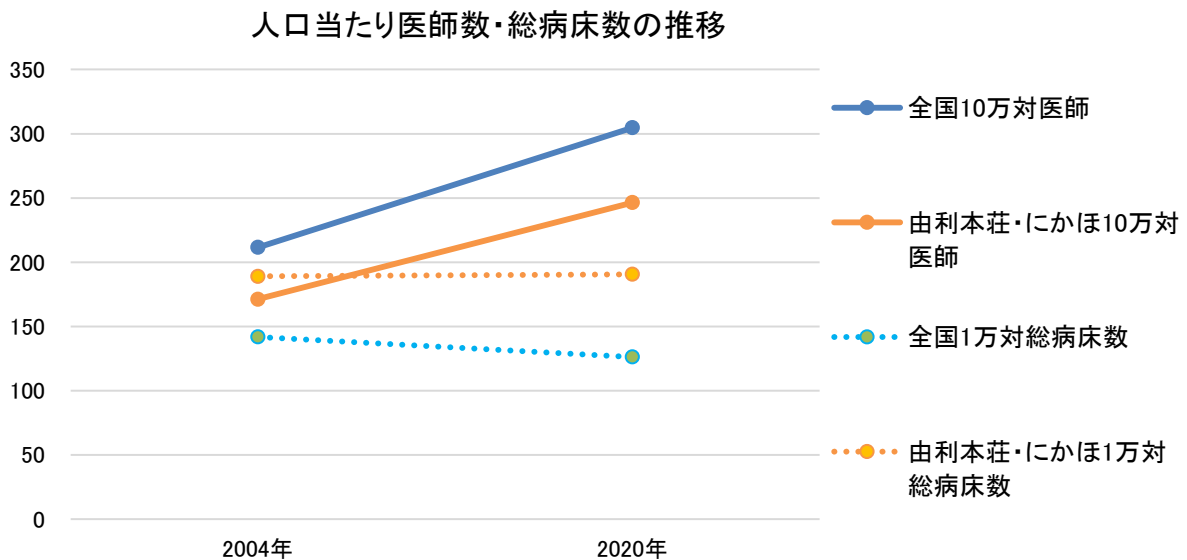
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は9(人口10万人当たり7.6病院(全国平均7.1)偏差値51)であったが、2020年に8(人口10万人当たり8.2病院(全国平均6.5)偏差値54)となり、16年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数は77(人口10万人当たり65診療所(全国平均76)偏差値45)であったが、2020年に77(人口10万人当たり78診療所(全国平均81)偏差値49)と、増減がなかった。

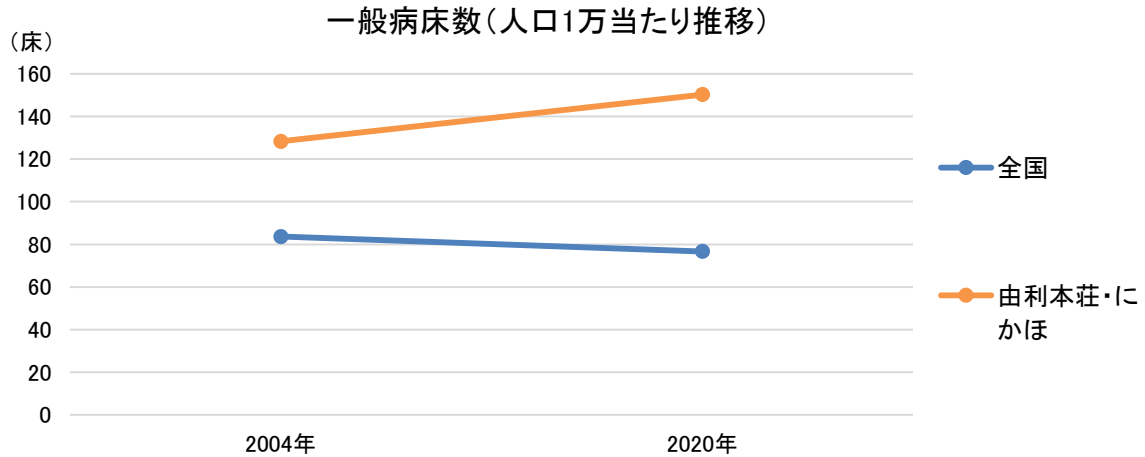
2004年の総病床数は2,241床(人口1万人当たり189(全国平均142)偏差値58)であったが、2020年に1,871床(人口1万人当たり191(全国平均126)偏差値62)と、370床の減少、率にして17%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は203人(人口10万人当たり171人(全国平均212人)偏差値45)であったが、2020年に242人(人口10万人当たり246人(全国平均305人)偏差値44)と、39人の増加、率にして19%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



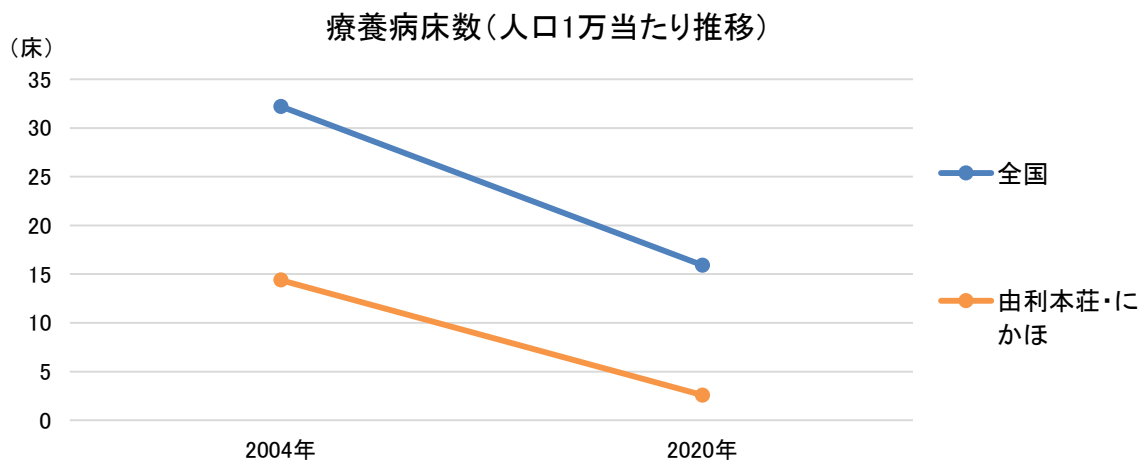
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,521床(人口1万人当たり128(全国平均84)偏差値66)であったが、2020年に1,475床(人口1万人当たり150(全国平均77)偏差値78)と、46床の減少、率にして3%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は224床(75歳以上1,000人当たり14(全国平均32)偏差値40)であったが、2020年に50床(75歳以上1,000人当たり3(全国平均16)偏差値36)と、174床の減少、率にして78%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



5-6. だいせん せんぼく 大仙・仙北医療圏

構成市区町村 [大仙市](#) [仙北市](#) [美郷町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(大仙・仙北医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 大仙・仙北(大仙市)は、総人口約121千人(2020年)、面積2,129km²、人口密度は57人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 大仙・仙北の総人口は2030年に101千人へと減少し(2020年比-17%)、2045年に73千人へと減少する(2030年比-28%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の26千人が、2030年にかけて27千人へと増加し(2020年比+4%)、2045年には22千人へと減少する(2030年比-28%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 大仙・仙北の一人当たり医療費(国保)は391千円(偏差値54)、介護給付費は323千円(偏差値68)であり、医療費はやや高く、介護給付費は非常に高い。

【医療の現状】

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が41(病院医師数40、診療所医師数45)と、総医師数、病院医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は51と全国平均レベルである。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は47で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は48と全国平均レベルである。大仙・仙北には、年間全身麻酔件数が1000例以上の大曲厚生医療センター(標準群)がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は47と療養病床数はやや少ない。

***リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値49と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値41と少ない。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は56で精神病床数は多い。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は51で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 大仙・仙北の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,674人(75歳以上1,000人当たりの偏差値54)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,727床(偏差値58)、高齢者住宅等が947床(偏差値47)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2,688人(75歳以上1,000人当たりの偏差値77)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設60、特別養護老人ホーム58、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム42、軽費ホーム49、グループホーム66、サ高住41である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値38と少なく、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値35と少ない。介護職員(在宅)の合計は、279人(75歳以上1,000人当たりの偏差値47)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

(大仙・仙北医療圏) 2. 推移

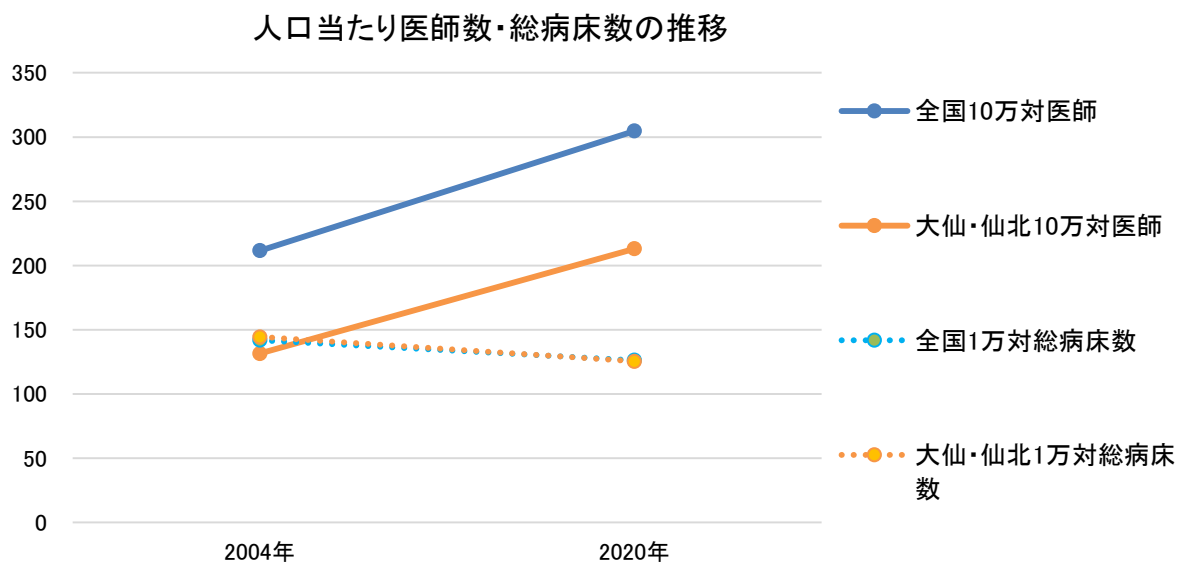
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は8(人口10万人当たり5.4病院(全国平均7.1)偏差値46)であったが、2020年に8(人口10万人当たり6.6病院(全国平均6.5)偏差値50)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は100(人口10万人当たり67診療所(全国平均76)偏差値46)であったが、2020年に100(人口10万人当たり83診療所(全国平均81)偏差値51)と、増減がなかった。

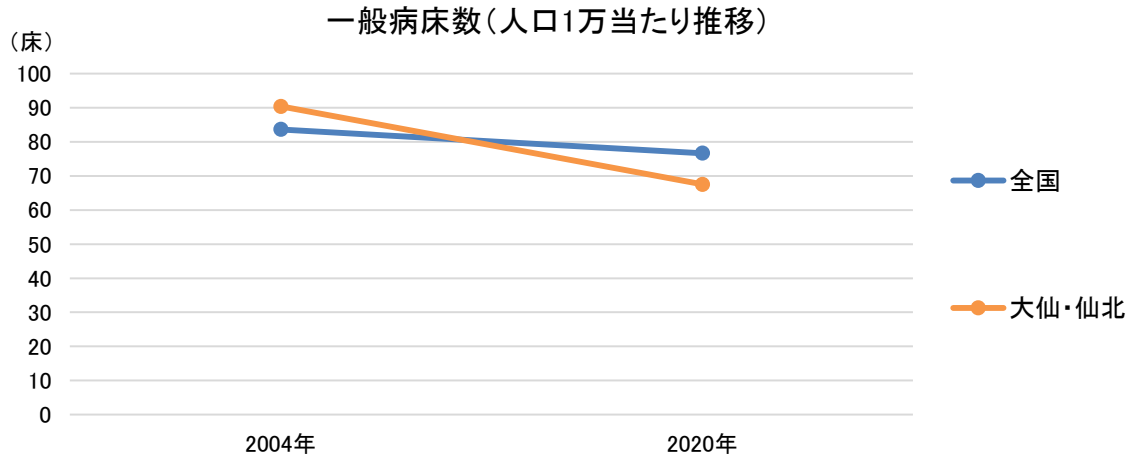
2004年の総病床数は2,141床(人口1万人当たり144(全国平均142)偏差値50)であったが、2020年に1,517床(人口1万人当たり125(全国平均126)偏差値50)と、624床の減少、率にして29%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は195人(人口10万人当たり132人(全国平均212人)偏差値40)であったが、2020年に258人(人口10万人当たり213人(全国平均305人)偏差値41)と、63人の増加、率にして32%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



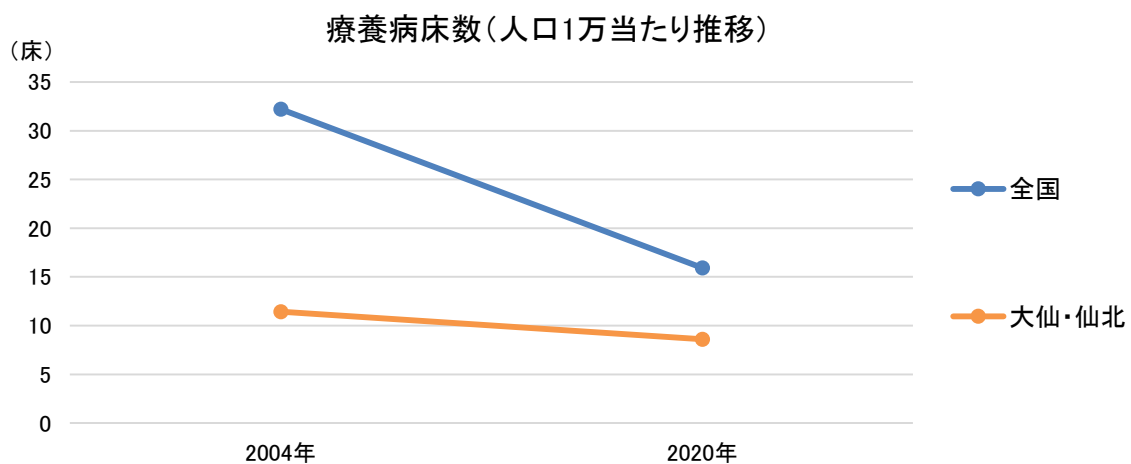
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,340床(人口1万人当たり90(全国平均84)偏差値52)であったが、2020年に816床(人口1万人当たり68(全国平均77)偏差値47)と、524床の減少、率にして39%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は247床(75歳以上1,000人当たり11(全国平均32)偏差値38)であったが、2020年に221床(75歳以上1,000人当たり9(全国平均16)偏差値42)と、26床の減少、率にして11%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



5-7. ^{よこて}横手医療圏

構成市区町村 [横手市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(横手医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など：横手(横手市)は、総人口約86千人(2020年)、面積693km²、人口密度は123人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測：横手の総人口は2030年に72千人へと減少し(2020年比-16%)、2045年に52千人へと減少する(2030年比-28%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の18千人が、2030年にかけて21千人へと増加し(2020年比+17%)、2045年には18千人へと減少する(2030年比-28%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費：横手の一人当たり医療費(国保)は377千円(偏差値51)、介護給付費は310千円(偏差値64)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状：総医師数の偏差値が49(病院医師数51、診療所医師数45)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は57と多い。

*一般病床等の現状：人口当たりの一般病床の偏差値は64で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は55とやや多い。横手には、年間全身麻酔件数が500例以上の平鹿総合病院(標準群)がある。

*療養病床の現状：人口当たりの療養病床の偏差値は41と療養病床数は少ない。

*リハビリの現状：療法士総数は偏差値43と少なく、回復期病床数は0である。

*精神病床の現状：人口当たりの精神病床の偏差値は53で精神病床数はやや多い。

*診療所の現状：人口当たりの診療所数の偏差値は56で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状：横手の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,290人(75歳以上1,000人当たりの偏差値34)と全国平均レベルを大きく下回る。そのうち、介護保険施設の定員が833床(偏差値44)、高齢者住宅等が457床(偏差値38)である。介護保険施設、高齢者住宅等ともに全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,657人(75歳以上1,000人当たりの偏差値67)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設59、特別養護老人ホーム39、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホーム57、グループホーム54、サ高住42である。

*在宅ケアの現状：在宅療養支援診療所は偏差値45とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値45とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値38と少ない。介護職員(在宅)の合計は、216人(75歳以上1,000人当たりの偏差値49)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

(横手医療圏) 2. 推移

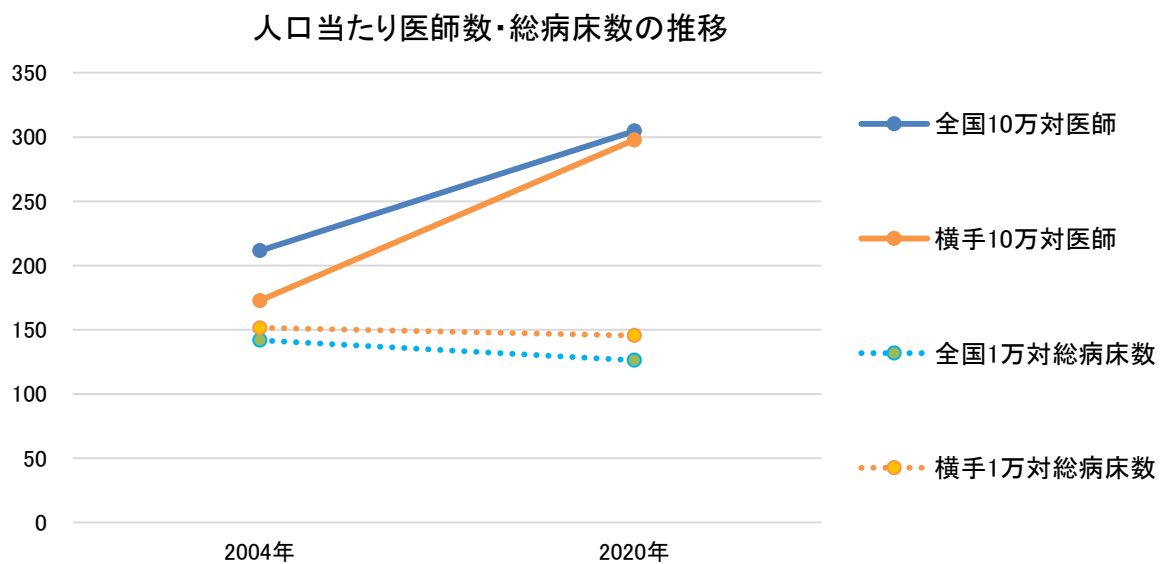
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は4(人口10万人当たり3.9病院(全国平均7.1)偏差値42)であったが、2020年に4(人口10万人当たり4.7病院(全国平均6.5)偏差値46)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は85(人口10万人当たり82診療所(全国平均76)偏差値53)であったが、2020年に79(人口10万人当たり92診療所(全国平均81)偏差値56)と、6診療所が減少した。

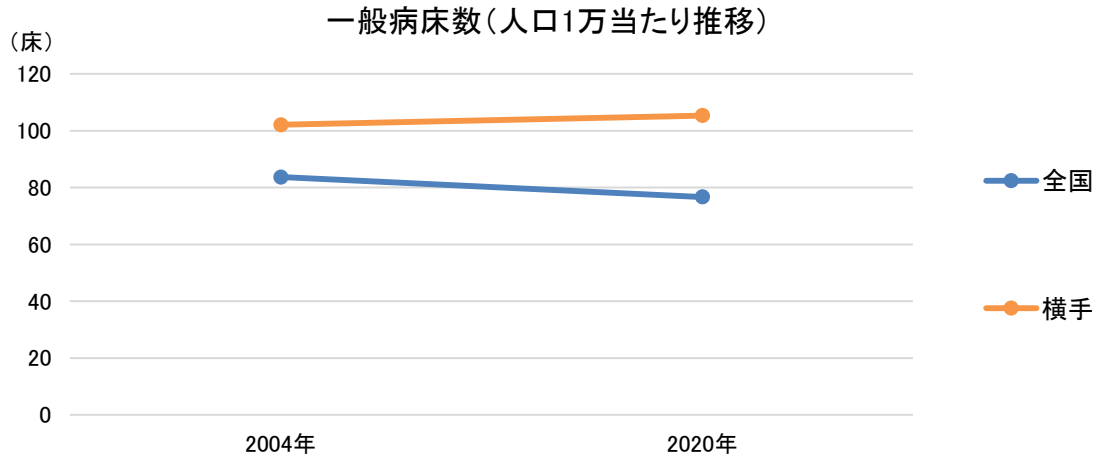
2004年の総病床数は1,570床(人口1万人当たり151(全国平均142)偏差値52)であったが、2020年に1,245床(人口1万人当たり146(全国平均126)偏差値54)と、325床の減少、率にして21%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は179人(人口10万人当たり173人(全国平均212人)偏差値45)であったが、2020年に255人(人口10万人当たり298人(全国平均305人)偏差値49)と、76人の増加、率にして42%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



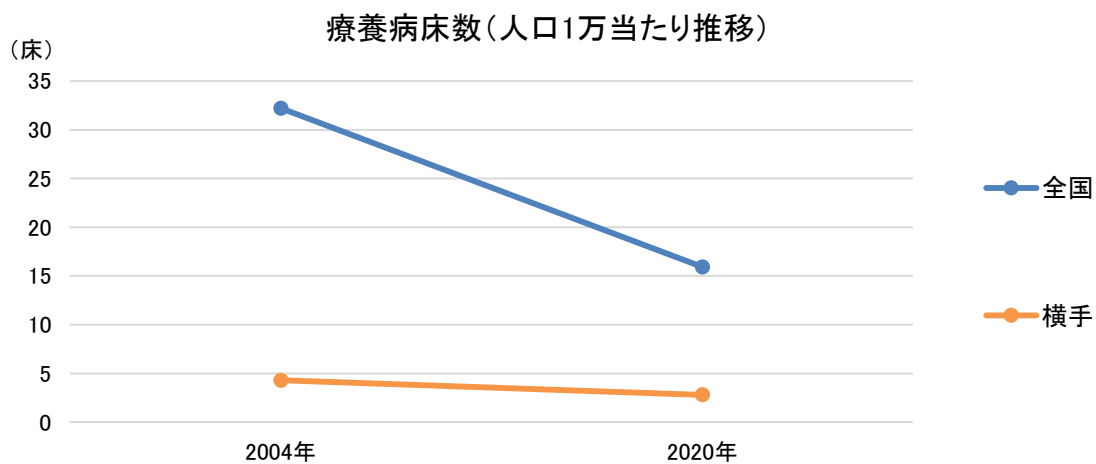
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,058床(人口1万人当たり102(全国平均84)偏差値57)であったが、2020年に901床(人口1万人当たり105(全国平均77)偏差値61)と、157床の減少、率にして15%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は66床(75歳以上1,000人当たり4(全国平均32)偏差値34)であったが、2020年に50床(75歳以上1,000人当たり3(全国平均16)偏差値36)と、16床の減少、率にして24%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



5-8. ゆざわ おがち 湯沢・雄勝医療圏

構成市区町村

[湯沢市](#)

[羽後町](#)

[東成瀬村](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(湯沢・雄勝医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 湯沢・雄勝(湯沢市)は、総人口約59千人(2020年)、面積1,225km²、人口密度は48人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 湯沢・雄勝の総人口は2030年に47千人へと減少し(2020年比-20%)、2045年に32千人へと減少する(2030年比-32%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の13千人が、2030年にかけて13千人とほぼ変わらず(2020年比±0%)、2045年には11千人へと減少する(2030年比-32%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 湯沢・雄勝の一人当たり医療費(国保)は362千円(偏差値48)、介護給付費は274千円(偏差値53)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費はやや高い。

【医療の現状】

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が35(病院医師数37、診療所医師数35)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は42と少ない。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は51で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は36と少ない。湯沢・雄勝には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は43と療養病床数は少ない。

***リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値41と少なく、回復期病床数は0である。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は51で精神病床数は全国平均レベルである。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は46で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 湯沢・雄勝の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,241人(75歳以上1,000人当たりの偏差値51)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が927床(偏差値63)、高齢者住宅等が314床(偏差値38)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,055人(75歳以上1,000人当たりの偏差値60)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設67、特別養護老人ホーム58、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院51、有料老人ホーム37、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム49、サ高住47である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値34と非常に少なく、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値26と非常に少ない。介護職員(在宅)の合計は、78人(75歳以上1,000人当たりの偏差値38)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(湯沢・雄勝医療圏) 2. 推移

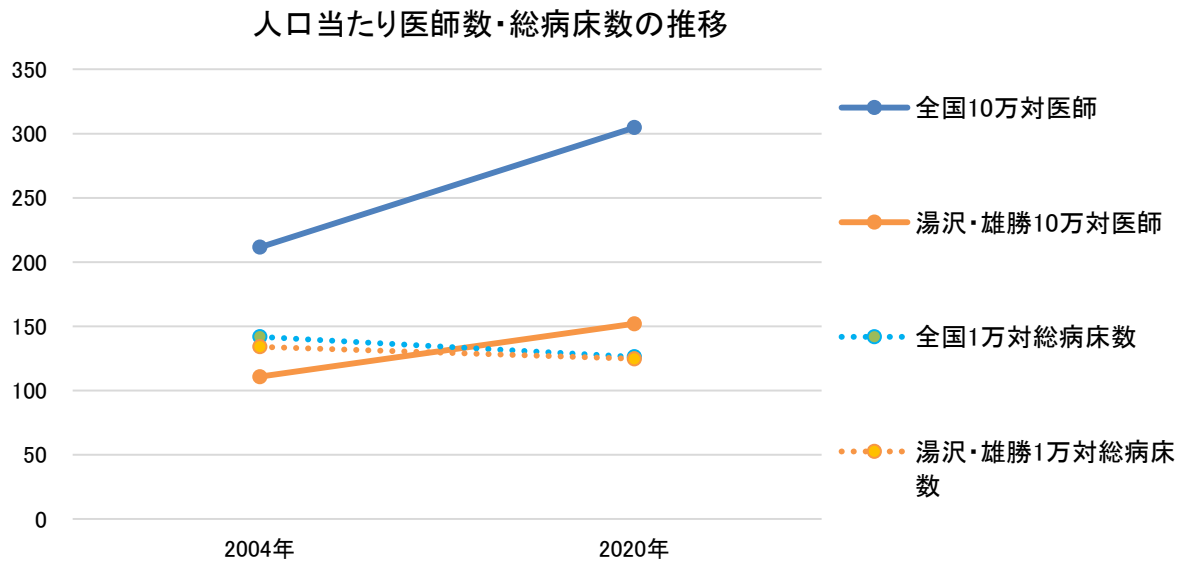
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は5(人口10万人当たり6.5病院(全国平均7.1)偏差値48)であったが、2020年に3(人口10万人当たり5.1病院(全国平均6.5)偏差値47)となり、16年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数は40(人口10万人当たり52診療所(全国平均76)偏差値38)であったが、2020年に43(人口10万人当たり73診療所(全国平均81)偏差値46)と、3診療所が増加した。

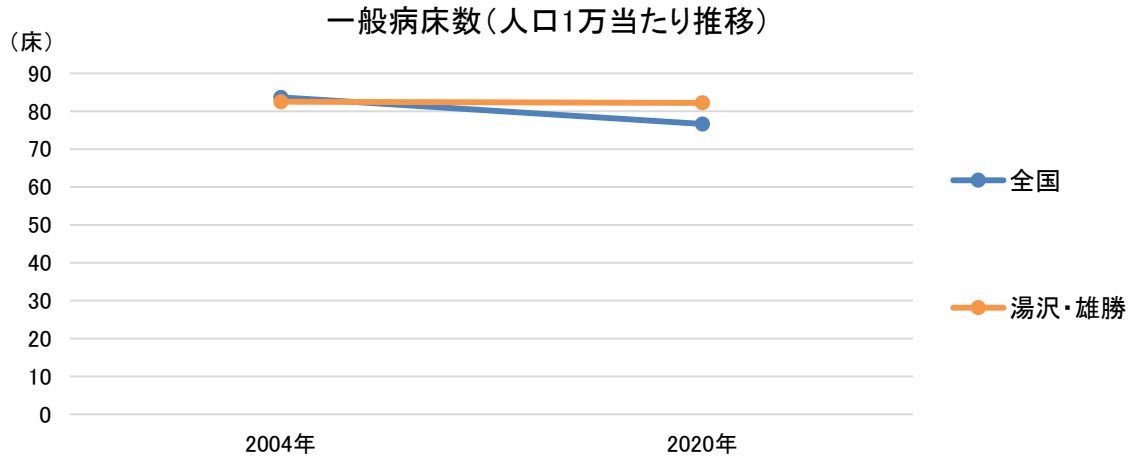
2004年の総病床数は1,029床(人口1万人当たり134(全国平均142)偏差値49)であったが、2020年に731床(人口1万人当たり125(全国平均126)偏差値50)と、298床の減少、率にして29%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は85人(人口10万人当たり111人(全国平均212人)偏差値38)であったが、2020年に89人(人口10万人当たり152人(全国平均305人)偏差値35)と、4人の増加、率にして5%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は633床(人口1万人当たり82(全国平均84)偏差値50)であったが、2020年に482床(人口1万人当たり77(全国平均77)偏差値52)と、151床の減少、率にして24%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は201床(75歳以上1,000人当たり17(全国平均32)偏差値41)であったが、2020年に75床(75歳以上1,000人当たり6(全国平均16)偏差値39)と、126床の減少、率にして63%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。

